

見えないだけ

二年

組 氏名（ ）

（ ）

w
01

学習目標

○詩の中で好きな言葉や表現を探して抜き出そう。
また、その理由も書こう。

好きな言葉や表現	理由

○友達の発表を聞いて初めて気づいたことや、なるほどと思ったことをメモしよう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

見えないだけ（記入例）

二年 組 氏名（ ）

W 01

学習目標

詩の特徴を生かして朗読しよう

○詩の中で好きな言葉や表現を探して抜き出そう。
また、その理由も書こう。

好きな言葉や表現	理由
・大きな海が眠っている	・海を生き物のように表現していく面白いから
・まだここからは見えないだけ	・このあとに言葉が続きそうで気になるから

○友達の発表を聞いて初めて気づいたことや、なるほどと思ったことをメモしよう。

待ちかねて いる→ワクワクする気持ち

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

面白い表現を探して、それにあつた読み方を工夫することができる
た。表現が工夫されていて素敵な詩だと思った。

アイス・プラネット

二年 組 氏名（ ）

学習目標

○ぐうちやんがどんな人物かがわかる表現を探そう。

○名前・年齢

○置かれている状況や立場

○外見や性格・言動・考え方などの特徴

○他の登場人物との関係

※余裕がある人は、「僕」「母」「父」のぐうちやんに対す
る思ひがわかる表現を探そう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習目標

ぐうちやんの人物像を捉えよう。

○ぐうちやんがどんな人物かがわかる表現を探そう。

○名前・年齢

津田由起夫・三十八歳

○置かれている状況や立場

僕の家のいそうろう　たまに測量の仕事

○外見や性格・言動・考え方などの特徴

ぐうたら　のんびり
旅・本・カメラが好き

○他の登場人物との関係

僕の母親の弟

※余裕がある人は、「僕」「母」「父」のぐうちやんに対する
思いがわかる表現を探そう。

僕は話がおもしろいぐうちやんが大好き。
父はぐうちやんのいそうろうを歓迎している。

母はぐうちやんのことが好きだけど、ぐうたらすぎて心配。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

人物像を捉えるためのポイントを知ることができた。
ほかの物語でも使ってみたいと思った。

アイスプラネット

二年 組 氏名 ()

W
03

学習目標

○ぐうちやんのほら話に対する僕の考えの変化

「世界一長い蛇」：

「アマゾンのナマズ」：

「氷の惑星」：

○僕が二度とぐうちやんの部屋に行かなかつた理由

※自分の考え方→根拠（教科書の表現+そこからわかること）の順で書こう！

○手紙と写真を受けとったときの僕になりきつて、ぐうちやんに思いを伝えよう

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習目標

ぐうちやんに対する僕の思いを読み取ろう

○ぐうちやんのほら話に対する僕の考えの変化

「世界一長い蛇」：あやしいけどおもしろい

「アマゾンのナマズ」：ばかばかしい

「氷の惑星」：やつぱりありえねえ

○僕が二度とぐうちやんの部屋に行かなかつた理由

※自分の考え方→理由（根拠となる表現+そこからわかること）
の順で書こう！

ぐうちやんになんといえбаいいかわからなかつたからだと思
う。「ぐうちやんの声はどんどん遠くなつていく」「気が付く
と、僕はぶつきらぼうに言つていた」とあり、僕はぐうちやん
が離れていくことにショックを受けているが、素直になれずひ
どい言い方をしてしまつていてるからだ。

○手紙と写真を受けとつたときの僕になりきつて、ぐうちやんに思
いを伝えよう

「ぐうちやんの話、ずっと僕を笑わせるためのほら話だと思つ
てたけど、本当だつたんだね。これからは、ありえねえ、なん
て決めつけないで自分の目でしつかり確かめていくよ。
○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

ぐうちやんに対して変化する僕の思いを読み取ることが面白かった。

二年 組 氏名 ()

)

W
04

学習目標

- メモする際のポイント
 - ・要点だけを書く！
 - ・短くまとめて書く！（小見出し、記号、矢印などを使う）
 - ・速さを重視する！（きれいでなくともよい）
- 友達の提案を聞いて要点をメモしよう。
メモをもとに、疑問点や確認したいことをグループで話し合おう。

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

問い合わせを立てながら聞く

W
04

学習目標

話の要点を聞き取り、意見と根拠のつながりを確かめよう

○メモする際のポイント

- ・要点だけを書く！
- ・短くまとめて書く！（小見出し、記号、矢印などを使う）
- ・速さを重視する！（きれいでなくともよい）

○友達の提案を聞いて要点をメモしよう。

メモをもとに、疑問点や確認したいことをグループで話し合おう。

- ・雑誌を置きたい。
- ・雑誌は楽しめる。
- ・弟は雑誌が好き。
- ・アンケートにも表れている。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

メモを取るためには、注意深く聞く必要があることが分かった。

学習目標

- 清少納言が感じている四季のよさをまとめよう。

季節	好きな時刻
冬	
秋	
夏	
春	

- 自分が好きな季節と時間帯、よいと思うことを書き、清少納言と比べてみよう

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

枕草子①（記入例）

二年 組 氏名（ ）

学習目標

清少納言と自分の季節の感じ方を比べよう

○清少納言が感じている四季のよさをまとめよう。

季節	好きな時刻	よさとして考えていること
春	明け方	明るくなってきた空に紫の雲がたなびいている
夏	夜	暗闇の中のホタル
秋	夕暮れ	鳥がねぐらに向かう姿
冬	早朝 雪景色	

○自分が好きな季節と時間帯、よいと思うことを書き、清少納言と比べてみよう

好きな季節は春。時間は夕方がよい。満開の桜がライトアップされているのは、思わずため息が漏れてしまうほど美しい。同じ光だが、清少納言は自然の光による美しさを感じている。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

自分たちが見ていく景色と、当時は様子が違うけれど、思う美しさは同じだと思った。

枕草子②

二年 組 氏名 ()

W
06

学習目標

自分流『枕草子』を書こう

春は

夏は

秋は

冬は

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

枕草子②（記入例）

二年 組 氏名（ ）

学習目標

自分流『枕草子』を書こう

春は

やつぱり桜。勢いよく咲き、勢いよく散る。
その命の短さに、人生を感じる。

夏は

セミの声。やかましいほどに鳴くあの声を聞くと
人生を生き急いでいる感じが伝わってくる。

秋は

月に限る。
ウサギがいるのか、いないのか。思うことに風情がある。

冬は

寒ければ寒いほどよい。
自分を強くする、寒い冬ほどたくましいものはない。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

自分でして一年を振り返ることができたのがおもしろい。

情報整理のレッスン 思考の視覚化

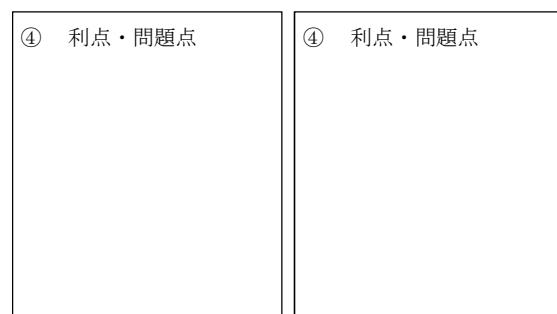
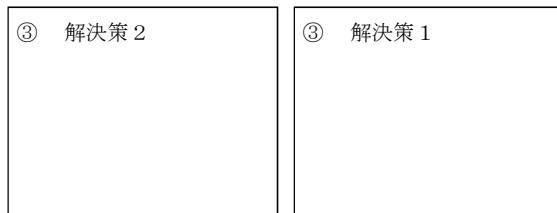
一年 組 氏名 ()

学習目標

情報と情報の関係を図で表そう

- ① 「一定の観点で整理し、分析する」
・課題についてグループで話し合い、意見を整理してみよう

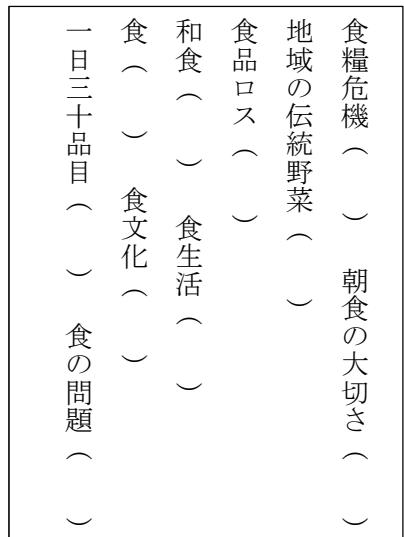
② 課題



- ② 「階層を整理して課題を選ぶ」
・次の課題に番号をつけて
三つの階層に整理してみよう

()
選んだ番号

- ④ 「軸で整理して評価する」
・問題3の①か②を選び、自分で評価の軸を考えて図に表してみよう



- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

情報整理のレッスン 思考の視覚化

二年 組 氏名 ()

学習目標

情報と情報の関係を図で表そう

- ① 「一定の観点で整理し、分析する」
・課題についてグループで話し合い、意見を整理してみよう

① 課題
読書をする人が少ない。

② 原因 2
インターネットなどに魅力を感じているから。
② 原因 1
課題が多く、本を読む時間がないから。

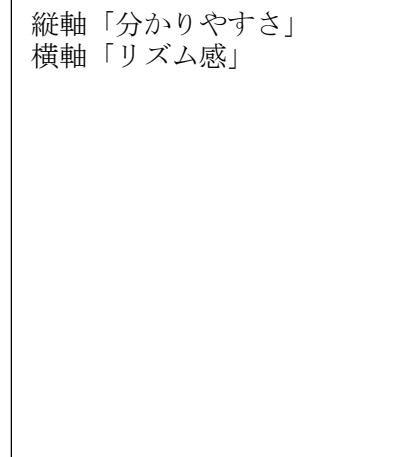
③ 解決策 2
本の魅力を紹介するポスターを校内に掲示する。
③ 解決策 1
先生に頼んで学校の宿題を減らしてもらう。

④ 利点・問題点
○手軽に実践できる
△間接的な働きかけなので効果は薄い
④ 利点・問題点
○自由な時間は増える。
△実現性は低い
△勉強の時間が減ってしまうかもしれない。

- ② 「階層を整理して課題を選ぶ」
・次の課題に番号をつけて三つの階層に整理してみよう(大きい1→具体的3)

食糧危機 (3)	朝食の大切さ (3)
地域の伝統野菜 (3)	
食品ロス (3)	
和食 (3)	食生活 (2)
食 (1)	食文化 (2)
一日三十品目 (3)	食の問題 (2)

選んだ番号
(②)



- ④ 「軸で整理して評価する」
・問題3の①か②を選び、自分で評価の軸を考えて図に表してみよう

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

情報はただ漠然と眺めても得られるものが少なく、どう整理するかが大切だった。

学習目標

一年 組 氏名 ()

調べる職業を決め、情報の集め方を考えよう

職業ガイドを作る

職業ガイド作りの目的

- ・自分の興味ある職業について調べたことをまとめて、友達にもその職業について知つてもらう。

1 調べる職業を決める

2 その職業について知りたい項目や内容を挙げる

3 知りたい情報に適した調べ方を考える

例

- ・図書館
- ・インターネット
- ・インタビュー

※必ず複数の情報源で調べる

出典はメモしておく

インタビューは失礼のないように

調べたい職業を決めよう

「

知りたい項目や内容と、それに適した調べ方を考えよう

知りたいこと

調べ方

学習目標

調べる職業を決め、情報の集め方を考えよう

職業ガイドを作る

職業ガイド作りの目的

- ・自分の興味ある職業について調べたことをまとめて、友達にもその職業について知つてもらう。

1 調べる職業を決める

2 その職業について知りたい項目や内容を挙げる

3 知りたい情報に適した調べ方を考える

例

- ・図書館
- ・インターネット
- ・インタビュー

※必ず複数の情報源で調べる

出典はメモしておく

インタビューは失礼のないように

調べたい職業を決めよう

「パン職人」

知りたい項目や内容と、それに適した調べ方を考えよう

知りたいこと	調べ方
パン屋の仕事	インターネット・本
パン屋になるには	インターネット・本
パン屋の一日	インターネット
パン屋のやりがい	インタビュー

多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る②

学習目標

二年 組 氏名 ()

集めた情報を分類・整理しよう

調べた職業 「」

項目（書く順番）	調べたこと（出典・手段）	考えたこと

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る②（記入例）

W
09

学習目標

二年 組 氏名（ ）

集めた情報を分類・整理しよう

調べた職業「パン職人」

項目（書く順番）	調べたこと（出典・手段）	考えたこと
仕事内容 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・パンを焼く ・新しいパンの開発 ⋮ <p>（〇〇のサイト・「〇〇のすべて」××社 二〇一八年）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パンを焼いて売るだけ だと思っていたが、それ以外にもいろいろ仕事があつて驚いた。
一日の仕事の流れ (3)	<ul style="list-style-type: none"> …朝三時から仕事が始まる。 …朝五時にはもう焼きあがる。 …朝八時から十時間売る。 …仕事が終わってすぐに仕込みが始まる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休む暇や寝る暇がないほど忙しい仕事だ。
パン職人には (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の知識や作業技術 ・何年もの修行 	<ul style="list-style-type: none"> ・本当に好きでないとできない仕事だ。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

項目を分けて整理すると、情報が分かりやすいうことが分かった。

について 2年 組 名前







■ 調べてみて

■ 参考資料

教員について 2年 組名前

■ 教員の仕事とは

- ・授業の準備をし、実際に教える。
- ・生徒の相談に乗る。
- ・行事の準備をする。

■ 教員になるには

- ・大学に行って教員免許を取得する。
- ・各都道府県または私立学校の採用試験を受ける。

■ インタビューしてみた

- ・生徒の成長が喜び。
- ・自分も成長していると感じる。

■ 調べてみて

- ・教員という仕事は、お金を得ることが目的ではない。
- ・子どもの成長を喜びとしている。

■ 参考資料

教員採用情報誌

熟語の構成

学習目標

二年 組 氏名 ()

いろいろな熟語の構成を知ろう

○教科書を読み、空欄を埋めて熟語の構成を確認しよう。

練習（教科書から一つ選び、例にならって分析してみよう）

種類	構成	二字熟語		三字熟語		四字以上熟語		例
		()と()	()や()	漢字()の組み合わせ	漢字()の組み合わせ	漢字()の組み合わせ	漢字()の組み合わせ	
意味が()になる	意味が()	()と()	()や()	下が上()	上が下()	上がる()する	下が上()や()	()と()
善い悪い	拡大	地が震える	地震	顔を洗う	軽傷	軽傷	衣食住	衣+食+住 大成功 大+成功

○教科書の練習問題に取り組もう。

- 1 ① 自我…() ② 着色…() ③ 国立…()
 ④ 麦芽…() () () ⑤ 師弟…() ()
 2 ① () 経験 ② () 本意 ③ () 秩序 ④ () 常識
 ⑤ 比較…() ⑥ 有料…() ⑦ 妥当…()

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

熟語の構成

記入例

学習目標

二年 組 氏名 ()

いろいろな熟語の構成を知ろう

種類	構成	例	練習 (教科書から一つ選び、例にならって分析してみよう)
意味が(似ている)	拡大 拡げる+大きい	思考 思う+考える	
意味が(対)になる	善悪 善い+悪い	売買 売る+買う	
(主語)と(述語)	地震 地が震える	国営 国が営む	
下が上の(目的)や(対象)	顔を洗う	開会 会を開く	
上がる下を(修飾)する	軽傷 軽い傷	熱心 热い心	
漢字(一字)の組み合わせ	衣食住 衣+食+住	上中下 上十中十下	
漢字一字の言葉と(二字熟語) が一つずつの組み合わせ	大成功 大+成功	初対面 初十対面	
漢字(二字熟語)の組み合わせ	春夏秋冬 春+夏+秋+冬	花鳥風月 花+鳥+風+月	
漢字一字の言葉と(二字熟語) が複数の組み合わせ	大雨注意報 課外授業 課外+授業	国際交流 国際+交流 運転免許証 運転+免許+証	

○教科書を読み、空欄を埋めて熟語の構成を確認しよう。
○教科書の練習問題に取り組もう。

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1 | ① 自我…(清淨) ②着色…(兼業) ③国立…(日没) |
| ④ 麦芽…(濃霧) ⑤(極秘) | ④ 麦芽…(濃霧) ⑤(極秘) |
| 2 | ①(未)経験 ②(不)本意 ③(無)秩序 ④(非)常識 |
| ⑤比較的 ⑥有料(化) ⑦妥当(性) | ⑤比較的 ⑥有料(化) ⑦妥当(性) |

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

普段よく使っている言葉だけれど、仕組みがいろいろあって面白い。

クマゼミ増加の原因を探る①

学習目標

二年 組 氏名 ()

文章の全体と部分の関係を考えよう

【研究のきっかけ】

- ・問題提起

【前提】 クマゼミの一生と、環境の影響を受ける時期

- ・大きな仮説

筆者が特に注目した時期	注目した理由

○筆者が【仮説1～3】の前に【前提】の部分を置いた理由を考えよう。

仮説1～3の内容の妥当性を示すため。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

クマゼミ増加の原因を探る①（記入例）

W
12

学習目標

二年 組 氏名 ()

文章の全体と部分の関係を考えよう

【研究のきっかけ】

- 問題提起

大阪市内では、なぜクマゼミの占める割合が、これほど高くなつたのだろうか。

・大きな仮説

ヒートアイランドによる環境変化が有利に働いたのではないだろうか。

【前提】クマゼミの一生と、環境の影響を受ける時期

環境の影響を受けやすい段階	その理由
①卵の段階	卵は野外で冬を越すため、厳しい寒さに耐える必要があるから。
②孵化して土に潜る段階	孵化したばかりの幼虫は弱く、一時間以内に地中に潜らないと、ありに襲われたり乾燥したりして死んでしまうから。

○筆者が【仮説1～3】の前に【前提】の部分を置いた理由を考えよう。

仮説1～3の内容の妥当性を示すため。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

文章の構成には意味があることが分かった。

クマゼミ増加の原因を探る②

学習目標

一年 組 氏名 ()

文章と図表の関係を考えよう

○三つの仮説から一つを選び、検証内容と検証結果をまとめよう。

・選んだ仮説【】

・検証内容（どのような方法で検証し、何がわかったか）

・検証結果（仮説は正しいかどうか。また、補足はあるか。）

○仮説で使われているグラフは、文章のどの部分とどのような関係で結びついているか考えよう。

・どの部分（ページと行）と結びついているか。

・どのような関係で結びついているか。

○他の図表についても考えてみよう。（余裕がある人はチャレンジ！）

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

クマゼミ増加の原因を探る②（記入例）

学習目標
二年 組 氏名（ ）

文章と図表の関係を考えよう

○三つの仮説から一つを選び、検証内容と検証結果をまとめよう。

・選んだ仮説【1】

・検証内容（どのような方法で検証し、何がわかったか）

卵がどれくらいの低温に耐えられるか実験した。

①氷点下21℃で一日 ②氷点下5℃で三〇日 ③野外の寒さで一年

寒くても孵化率や生存率に影響がないことがわかった。

・検証結果（仮説は正しいかどうか。また、補足はあるか。）

冬の寒さの緩和はクマゼミ増加の原因ではない
仮説は正しくない。

○仮説で使われているグラフは、文章のどの部分とどのような関係で結びついているか考えよう。

・どの部分（ページと行）と結びついているか。

図3は45ページ8~9行目、図4は12~13行目
図5は16~20行目と結びついている。

・どのような関係で結びついているか。

仮説とそれを検証するための根拠として結びついている。

○他の図表についても考えてみよう。（余裕がある人はチャレンジ！）

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

図表が示すものは意味があることが分かった。

思考のレッスン1 具体と抽象

学習目標

二年 組 氏名 ()

具体と抽象について理解しよう

○具体と抽象の意味を確認しよう

具体とは：

抽象とは：

○教科書の問題1, 2にチャレンジしよう

問題1

このように、

問題2 (できる問題を選んで具体例を考えてみよう)

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

思考のレッスン1 具体と抽象 記入例

学習目標

二年 組 氏名 ()

具体と抽象について理解しよう

○具体と抽象の意味を確認しよう

具体とは：言葉を聞いて姿や形が明確に思い浮かぶもの

抽象とは：複数の物事から共通点を取り出してまとめたもの

○教科書の問題1, 2にチャレンジしよう

問題1

このように、K市は子育て支援に力を入れている自治体なのである。

問題2（できる問題を選んで具体例を考えてみよう）

未熟とは、例えば師匠についてたばかりの弟子のように、技術や精神的に成長しきっていないということである。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

具体と抽象を意識しないとあやふやな文章になってしまふことが分かった。

魅力的な提案をしよう①

学習目標

二年 組 氏名 ()

プレゼンテーションのテーマを決めよう

○プレゼンテーションとは：

相手の理解や同意を得るために、自分の考えを提案・説明すること

○プレゼンテーションの相手・話題・目的を決めよう。

相手

話題

目的

○相手のことを考えて、提案内容を決めよう。

相手に関する情報	提案する内容
----------	--------

○グループのテーマを決めよう。

「

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

」

魅力的な提案をしよう①（記入例）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

○プレゼンテーションのテーマを決めよう

○プレゼンテーションとは：
相手の理解や同意を得るために、自分の考えを提案・説明すること

○プレゼンテーションの相手・話題・目的を決めよう。

相手

新しく着任した○○先生

話題

町の散策コースを提案する

目的

先生に実際に行ってみたいと思つてもらうため

○相手のことを考え、提案内容を決めよう。

相手に関する情報	提案する内容
・食べるところが好き	・おすすめの食べ歩きスポット
・赴任して一か月。近所のことは だいたいわかつてきた。	・少し足を延ばして、隣町のよさも知つ てもらう。

○グループのテーマを決めよう。

「 町の魅力

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

対象をしつかり考えないと、よいプレゼンテーションはできないことが分かった。

班のテーマ「

」

2年 組名前

班のテーマ「

町の魅力

」

2年 組 名前

【資料】	【分担】	【説明内容】	【時間】
景観 山 川 湖	Aさん	・写真に撮りたくなるような景色が多い。	2分
食べ物 だんご ケーキ	Bさん	・みんなが集まる食堂がある。 ・地域の特産品が食べられる	2分
		記入例は教科書の56ページを参照	

班のテーマ「

」

2年 組 名前

【資料】

【分担】

【説明内容】

【時間】

	本時は新しいワークシートは使用せず、前回と同じワークシートを 사용します。		

班のテーマ「

記入例

」

2年 組 名前

【資料】

【分担】

【説明内容】

【時間】

記入例は教科書の 5 6 ページを参照			

魅力的な提案をしよう④

学習目標

二年 組 氏名 ()

○資料を活用してプレゼンテーションしよう

○お互いの発表を観点に沿って評価(A～C)し合いながら聞こう。

班No. 最優秀に○	話し方	構成	資料の活用 見やすさ	感想

○自分たちのプレゼンテーションを振り返ろう。

○学習全体の振り返りをしよう。

魅力的な提案をしよう④（記入例）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

○資料を活用してプレゼンテーションしよう

○お互いの発表を観点に沿って評価（A～C）し合いながら聞こう。

班 No.	班	話しかけ方	構成	資料の活用見やすさ	感想
2班	A	B	A	A	問い合わせやジエスチャーなどで、聞き手を引き付ける話し方だった。資料の見せ方もうまい！
1班	B	A	B	B	話の組み立てがわかりやすく、提案のポイントがすっと頭に入ってきた。

○自分たちのプレゼンテーションを振り返ろう。

思ったより反応がよいものができた。

○学習全体の振り返りをしよう。

いろいろな場で、資料を集めプレゼンテーションをしてみたくなつた。

漢字に親しもう2

学習目標

二年 組 氏名 ()

新出漢字や音訓をマスターしよう

○ 58ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。
(教科書に直接書き込む)

○ 251ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。

○ 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢字に親しもう2

学習目標

二年 組 氏名 ()

新出漢字や音訓をマスターしよう

○ 58ページの練習問題に取り組もう。(教科書に直接書き込む)

○ 251ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。

※個人で進度は異なると考えられるため、解答欄は作っていない。

例

1 ①片・枚 ②延・承 …などと書いていくとよい。

模範解答は本時の展開を参照のこと。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢字は、家庭学習でも力を入れていこうと思った。

文法への扉1 単語をどう分ける?

学習目標 二年 組 氏名 ()

単語の種類を知ろう。

○自立語の種類と特徴をまとめよう。

活用しない				活用する		
形容動詞	形容詞	動詞		形容動詞	形容詞	動詞
() • () • () を表す。 言い切りが() の音になる。	() • () を表す。言い切りが() になる。	() • () • () を表す。 言い切りが() に、名詞に続く形が() になる。		() • () を表す。 「が・は・も」を伴って() になれる。()ともいう。	() • () や() を表す。 生き物・物・事柄などを表す。	() となる。() にしかならない。 連体詞のあとには必ず() がつく。
副詞	副詞	主に() 表す。		() になり、前後の文や語をつなぐ。		
感動詞	接続詞	連体詞		() になり、() や() などと表す		

○次のー線部の品詞を答えよう。(名) (形動) などと書く。

- ① この() ケーキ() おいしい()
 - ② はい() 高木() ところで() あなた() どなた()
 - ③ 妹() いつしょ() ゆっくり() 歩く()
 - ④ ああ() 今日() 空() さわやかだ()
 - ⑤ 両手() 広げ() そして() 深く() 息() 吸う()
 - ⑥ もし() その() 本() 読み() 君() 貸そ()
- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

文法への扉1 単語をどう分ける？ 記入例

W
20

学習目標 二年 組 氏名（ ）

単語の種類を知ろう。

○自立語の種類と特徴をまとめよう。

活用しない				活用する			
感動詞	接続詞	連体詞	副詞	形容動詞	形容詞	名詞	動詞
(独立語) になり、(応答) や(よびかけ)、(感動)などを表す。(接続後) により、前後の文や語をつなぐ。	(連体修飾語) にしかならない。(連体詞のあとには必ず(体言)がつく。)	(状態)・(性質)を表す。(状態)・(性質)を表す。言い切りが(い)になる。	(動作)・(変化)・(存在)を表す。(動作)・(変化)・(存在)を表す。言い切りが(ウ段)の音になる。				

○次の一線部の品詞を答えよう。(名)(形動)などと書く。

- ① この(連) ケーキ(名) おいしい(形)
- ② はい(感) 高木(名) ところで(接) あなた(名) どなた(名)
- ③ 妹(名) いつしょ(名) ゆつくり(副) 歩く(動)
- ④ ああ(感) 今日(名) 空(名) さわやかだ(形動)
- ⑤ 両手(名) 広げ(動) そして(接) 深く(形) 息(名) 吸う(動)
- ⑥ もし(副) その(連) 本(名) 読み(動) 君(名) 貸そ(動)

繰り返し練習する必要を感じた。

「メディアを比べよう」「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」

W
21
①

学習目標

二年 組 氏名 ()

メディアの特徴を捉えよう。

○メディアを観点で比較しよう。

雑誌	SNS	ニュース	ネットニュース	テレビニュース	新聞	本	メディア	速報性
								詳細さ
								信頼性
								特徴のまとめ

○目的に応じてメディアを選ぼう。
(教科書62ページ下段「やってみよう」「やつてみよう」)

①の場合：

②の場合：

③の場合：

④の場合：

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

「メディアを比べよう」「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」①
(記入例)

W 21

学習目標 二年 組 氏名 ()

メディアの特徴を捉えよう。

○メディアを観点で比較しよう。

メディア	本	新聞	テレビニュース	ネットニュース	SNS	雑誌
速報性	△	○	○	○	◎	△
詳細さ	○	○	△	○	○	◎
信頼性	◎	△	△	△	△	△

時間がかかるが詳細で信頼できる。
印刷する分時間がかかり、信頼性も低い。

速報性はあるが、信頼はできない。

早いが玉石混交。

早いだけで信じられない。

詳細さが特徴。

○目的に応じてメディアを選ぼう。(教科書62ページ下段「やってみよう」)

①の場合…雑誌の特集を探すとよい。

②の場合…ネットニュースを過去にたどるとよい。

③の場合…サッカーについて詳細な本を探すとよい。

④の場合…SNSに投稿すると、回答が返ってくることがある。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

自分でよく考えてメディアを選びたい。

「「自分で考える時間」をもとう」②

学習目標

一年 組 氏名 ()

メディアの編集の仕方を比べよう。

○編集とは：

○テレビのニュースにおける編集の例

- ①（ ）の違い：朝は前日の出来事、夜は政治経済、深夜はスポーツなど。
- ②（ ）の違い：経済を扱う局、スポーツに重点を置く局など。
- ③（ ）の違い：東京と大阪では取り上げるニュースの項目が違う。
- ④ 担当者の違い：その時の判断や好みによつて編集の仕方は変わる。

○編集の仕方の違いを考えよう。

例① A :

B :

例② A :

B :

例③ A :

B :

○メディアから情報を得る際、どのように注意したらよいか考えよう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習目標

二年 組 氏名 ()

メディアの編集の仕方を比べよう。

○編集とは：

伝える順番と伝え方を考えること。

○テレビのニュースにおける編集の例

- ①（時間帯）の違い：朝は前日の出来事、夜は政治経済、深夜はスポーツなど。
- ②（放送局）の違い：経済を扱う局、スポーツに重点を置く局など。
- ③（地域）の違い：東京と大阪では取り上げるニュースの項目が違う。
- ④担当者の違い：その時の判断や好みによつて編集の仕方は変わる。

○編集の仕方の違いを考えよう。

例① A：地域特有の話題

B：日本全国の話題

例② A：前年と比較している。

B：前月と比較している。

例③ A：十代以上にネットで実施。

B：十六才以上に面接で実施。

○メディアから情報を得る際、どのように注意したらよいか考えよう。

自分が必要としている情報を得るのにふさわしいメディアを選ぶ。
調べ学習などの時は、複数の情報を比較する。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

考え方で編集も異なることが分かった。

「短歌に親しむ」「短歌を味わう」①

学習目標

二年 組 氏名 ()

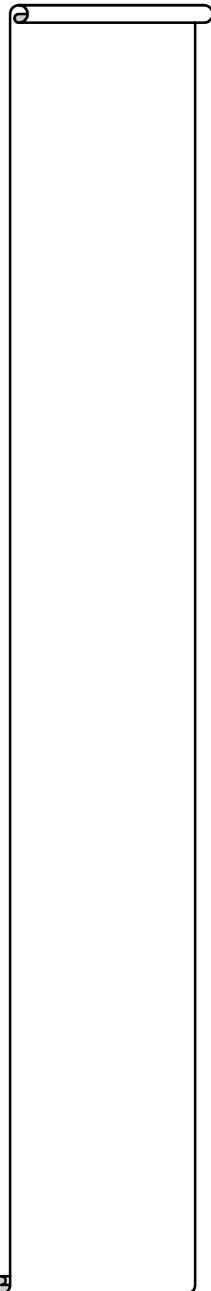
短歌を読み味わおう

○短歌の特徴をまとめよう。

- ・歴史
- ・形式
- ・魅力

○好きな短歌を一首選び、知識や経験と結びつけて感想を書こう。

- ・選んだ短歌と作者を丁寧に書き写そう。



- ・自分の知識や経験と結びつけて感想を書こう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

「短歌に親しむ」「短歌を味わう」①（記入例）

学習目標

一年 組 氏名（ ）

短歌を読み味わおう

○短歌の特徴をまとめよう。

- ・歴史：千三百年以上前から

- ・形式：五・七・五・七・七

- ・魅力：親しみやすいリズム、意味と気持ち

○好きな短歌を一首選び、知識や経験と結びつけて感想を書こう。

- ・選んだ短歌と作者を丁寧に書き写そう。

くれなゐの二尺伸びたる薔薇の芽の針やはらかに春雨のふる

- ・自分の知識や経験と結びつけて感想を書こう。

きれいな薔薇にはとげがあるという言葉を聞いたことがあつたから、薔薇のとげは硬いものだとばかり思っていたが、それをやはらかと表現していることに驚いた。「の」が続いているところもそうだが、「やはらか」という表現は、優しい感じがする。薔薇の花が雨に濡れているところを見たことはないが、きっと美しいだろうなと思った。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

短歌は奥が深いと思った。

「短歌を作ろう」②

学習目標

二年 組 氏名 ()

短歌を作り交流しよう。

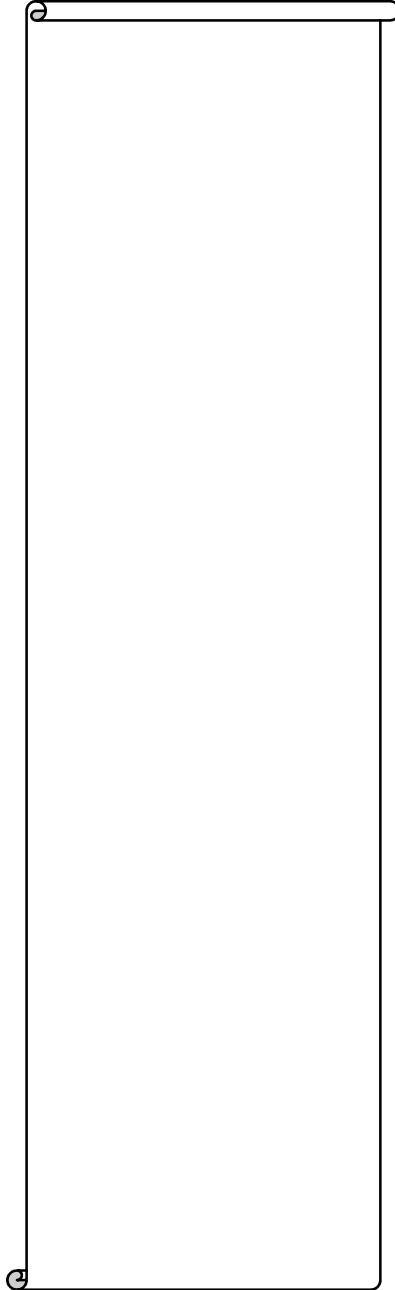
手順① 出来事や場面を決めて、短い文章にしてみよう。

※ある瞬間を切り取ろう。
その時の気持ちや思いを必ず入れよう。

手順② 言葉を探したり選んだりして、文章を五・七・五・七・七の定型にしよう。

○短歌を発表し合い、友達の短歌のよかつたところを書こう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。



「短歌を作ろう」②（記入例）

学習目標
二年 組 氏名（ ）

短歌を作り交流しよう。

手順① 出来事や場面を決めて、短い文章にしてみよう。

※ある瞬間を切り取ろう。
その時の気持ちや思いを必ず入れよう。

飛行機が飛び立つた。タイヤが地面を離れる時、命を飛行機に預けるかと思うと、ワクワクと不安が入り混じる。

手順② 言葉を探したり選んだりして、文章を五・七・五・七・七の定型にしよう。

空をとぶそのためにはもういつまでもここにいやだめさあとびあがれ

○短歌を発表し合い、友達の短歌のよかつたところを書こう。

俳句に比べて文字数があるので気もちを込めやすい。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

自由短歌などに挑戦したい。

「言葉の力」 大岡信

学習目標

二年 組 氏名 ()

文章を読み、考えたことを伝え合おう。

○まとまりごとに内容を要約しよう。

①言葉に対する筆者の考え方

それだけで（ ）、（ ）と決まっている言葉はない。

それは、（ ）が言葉の一つ一つに（ ）してしまうからだ。

②染色家志村さんの仕事場での話

美しい桜色は、（ ）からとった色だと思ったが、実際は（ ）から取り出したものだった。

木全体の（ ）が、春という時節に桜の花びらという（ ）になるにすぎないのだ。

③筆者が②の話から考えたこと

桜の花びらは（ ）全体の活動の精髄が現れたもの。

言葉の一語一語は（ ）全体の世界が現れたもの。

そのように考えれば、ささやかな言葉の、さきやかさそのものの（ ）が実感でき、その時初めて（ ）が身近なものになるだろう。

○美しい言葉、正しい言葉に対する筆者の考え方についての自分の考えを書こう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

「言葉の力」 大岡信 記入例

学習目標

二年

組

氏名（
）

文章を読み、考えたことを伝え合おう。

○まとまりごとに内容を要約しよう。

① 言葉に対する筆者の考え方

それだけで（美しい）、（正しい）と決まっている言葉はない。

それは、（人間全体）が言葉の一つ一つに（反映）してしまったからだ。

② 染色家志村さんの仕事場での話

美しい桜色は、（桜の花びら）からとった色だと思ったが、実際は（桜の皮）から取り出したものだった。

木全体の（活動の精髄）が、春という時節に桜の花びらという（一つの現象）になるにすぎないのだ。

③ 筆者が②の話から考えたこと

桜の花びらは（木）全体の活動の精髄が現れたもの。

言葉の一語一語は（人間）全体の世界が現れたもの。

そのように考えれば、ささやかな言葉の、ささやかさそのものの（大きな意味）が実感でき、その時初めて（美しい言葉、正しい言葉）が身近なものになるだろう。

○美しい言葉、正しい言葉に対する筆者の考え方についての自分の考えを書こう。

美しい言葉はあるかもしれない。正しい言葉とはよく分からぬ。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

言葉に力があることは分かった。

類義語・対義語・多義語

学習目標
二年 組 氏名 ()

類義語・対義語・多義語について理解しよう。

○類義語・対義語・多義語の特徴をまとめよう。

類義語・

対義語・

多義語・

○「語る」「話す」「告げる」を用いた短文を作つて違いを考えよう。

・例文

「

「

・語感や意味の違い

「 」「 」

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

類義語・対義語・多義語 記入例

学習目標

二年 組 氏名 ()

○類義語・対義語・多義語について理解しよう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

類義語：

似た意味をもつ語のグループ。

・語感の違いや表す意味に微妙な違いがある。

対義語：

・意味が反対の関係や対の関係にある二語。

・どのような観点で対比するかで変わることがある。

多義語：

・一つの語で多くの意味や用法をもつ語。
・それぞれの意味に応じた類義語や対義語をもつものもある。

○「語る」「話す」「告げる」を用いた短文を作つて違いを考えよう。

・例文

「 真実を語る。」

「 真実を話す。」

「 真実を告げる。」

・語感や意味の違い

告げる、は相手にとつて重要な意味をもつことを一方的に伝える感じがする。語る、は相手に聞いてほしいような感じがする。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

普段から意識して使っていきたいと思った。

「言葉を比べよう

学習目標

二年 組 氏名 ()

「言葉を比べて違いを考えよう。

- 教科書 80 ページの言葉を「具体的な物や事柄を表す言葉」と「抽象的な概念を表す言葉」に分類しよう。

「具体的な物や事柄」：

「抽象的な概念」：

- 「抽象的な概念を表す言葉」から一つを選んで、類義語を考えよう。

選んだ言葉 ()

類義語 ()

- 類義語を選んで短文を作り、そこからわかった違いをまとめよう。

「 」
「 」
「 」

・わかつたこと

- 教科書 81 ページ下段の□に入る対義語を考えよう。

① ② ③ ④

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

「言葉を比べよう」(記入例)

学習目標
二年 組 氏名 ()

言葉を比べて違いを考えよう。

- 教科書80ページの言葉を「具体的な物や事柄を表す言葉」と「抽象的な概念を表す言葉」に分類しよう。

「具体的な物や事柄」: ボール、鍋、菊、太陽、鉛筆、氷

「抽象的な概念」: 予想、目的、本質、模範、理想、覚悟、基準

- 「抽象的な概念を表す言葉」から一つを選んで、類義語を考えよう。

選んだ言葉 (覚悟)

類義語 (決意 決心)

- 類義語を選んで短文を作り、そこからわかった違いをまとめよう。

「負けるのを覚悟で戦う。

「絶対に勝つという決意が見られる。

「勝負に挑むことを決心した。

・わかつたこと

いずれも心を決めるこことを表す。覚悟は大変な事態を想定し、そうなつても仕方ないという気持ちを表す。決心と決意では、決意のほうが人生に関わるような、重大な、長期的なことに使うイメージがある。

- 教科書81ページ下段の□に入る対義語を考えよう。

- ① 現実 ② 義務 ③ 内容 ④ 供給
○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

日常的に意識していないと、曖昧になってしまって気をつけたい。

読書生活を豊かに①

W
28

学習目標

二年 組 氏名 ()

読みたい本のリストを作ろう。

- 「星の王子様」の翻訳を読み比べて、作品の印象の違いについて気付いたことを話し合おう。

※「僕」や「王子様」の人柄や心情などに注目して気付いたこと

内藤濯 訳：

池澤夏樹 訳：

- 「「わからない」は人生の宝物」を読み、翻訳作品や外国作品の面白さについて考えたことを書こう。

- 「本の世界を広げよう」や「広がる読書」を参考にして、今後読みたい本のリストを作ろう。

No.	書名	著者名	興味を持った点	1	2	3	4	5

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

読書生活を豊かに①（記入例）

学習目標
二年 組 氏名（ ）

読みたい本のリストを作ろう。

- 「星の王子様」の翻訳を読み比べて、作品の印象の違いについて気付いたことを話し合おう。

※「僕」や「王子様」の人柄や心情などに注目して気付いたこと

内藤濯 訳：僕は古風で、王子は上品。

池澤夏樹訳：僕は現代的で、王子は無邪氣。

- 「「わからない」は人生の宝物」を読み、翻訳作品や外国作品の面白さについて考えたことを書こう。

不思議なものや違和感を覚えるものに出会い、わからないと感じること。

- 「本の世界を広げよう」や「広がる読書」を参考にして、今後読みたい本のリストを作ろう。

No.	書名	著者（翻訳者）	興味を持った点
1	三国志	羅貫中（小川環樹・武部利男）	最近映画にもなっているので、もっと詳しく物語を知りたい。
2			
3			
4			
5			

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

役者によって捉えが違うのは面白い。気にして比べてみたい。

読書生活を豊かに②

学習目標

二年 組 氏名 ()

読書紹介合戦をしよう。

○紹介する本の魅力を整理して、読書紹介メモを作ろう。

5	4	3	2	1	話す順	項目	内容
					著者名	書名	

○他の人の発表を聞いて、読んでみたいと思った本を挙げよう。

2	1	No.
		書名
		著者名

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

読書生活を豊かに②（記入例）

学習目標
一年 組 氏名（ ）

読書紹介合戦をしよう。

○紹介する本の魅力を整理して、読書紹介メモを作ろう。

話す順	項目	内容
1	著者名	書名
2	あらすじ	サハラ砂漠に不時着した「僕」が王子様と出会い、王子様の住む星や、大人たちが住む星の話を聞いていく中で、大切なことに気付いていくというストーリー。
3	印象的な登場人物	「実業家」星を数え、所有することだけを考える男は、ただお金のためだけに働いている人間の愚かさに気付かせてくれる。
4	どんな人に読んでほしいかで	今、何かに悩んでいる人にぜひ読んでほしい一冊。
5	書名	著者名

○他の人の発表を聞いて、読んでみたいと思った本を挙げよう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

みんなの読書歴を聞いていると、負けてられないと思った。

学習目標

二年 組 氏名（ ）

W
30

父 親		
祖母	姉	少年

○登場人物の言動や様子から、それぞれの人物像を考えよう。

祖母	姉	少年	父 親	人物
				言動や様子

○登場人物の言動や様子をまとめよう。

--

盆土産①（記入例）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

W
30

登場人物の人物像をとらえよう。

○登場人物の言動や様子をまとめよう。

人物	言動や様子	父親	少年	少年	姉	祖母	父親
父親	淡い空色のハンチングは、まだ頭になじんでいなくて・・・	ただこの六尾のえびだけのために、一晩中眠りを寸断して・・・	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。	最初は、自分のだけ先になくならないように、横目で姉を見ながら調子を合わせて食っていたが、二尾目になると、それも忘れてしまった。	「どつたらもんつて……。えびのフライだねな。」・・・ 「歯があれば、しつぽもうめえや。」	「……うめもんせ。」とだけ言つた。 姉が背中をたたいてやると、小皿にえびのしつぽをはき出した。	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。
少年	食いしん坊で、子供らしい。	少年	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。	最初は、自分のだけ先になくならないように、横目で姉を見ながら調子を合わせて食っていたが、二尾目になると、それも忘れてしまった。	「どつたらもんつて……。えびのフライだねな。」・・・ 「歯があれば、しつぽもうめえや。」	「……うめもんせ。」とだけ言つた。 姉が背中をたたいてやると、小皿にえびのしつぽをはき出した。	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。
姉	弟に対して姉としての威厳を示したいが、知らないことも多くおつちよこちよい。	少年	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。	最初は、自分のだけ先になくならないように、横目で姉を見ながら調子を合わせて食っていたが、二尾目になると、それも忘れてしまった。	「どつたらもんつて……。えびのフライだねな。」・・・ 「歯があれば、しつぽもうめえや。」	「……うめもんせ。」とだけ言つた。 姉が背中をたたいてやると、小皿にえびのしつぽをはき出した。	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。
祖母	「姉」に似たところがある。知らないことも動じないマイペースな人物。	少年	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。	最初は、自分のだけ先になくならないように、横目で姉を見ながら調子を合わせて食っていたが、二尾目になると、それも忘れてしまった。	「どつたらもんつて……。えびのフライだねな。」・・・ 「歯があれば、しつぽもうめえや。」	「……うめもんせ。」とだけ言つた。 姉が背中をたたいてやると、小皿にえびのしつぽをはき出した。	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。
父親	家族と離れた都會での暮らしになじみ切つてはいない。	少年	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。	最初は、自分のだけ先になくならないように、横目で姉を見ながら調子を合わせて食っていたが、二尾目になると、それも忘れてしまった。	「どつたらもんつて……。えびのフライだねな。」・・・ 「歯があれば、しつぽもうめえや。」	「……うめもんせ。」とだけ言つた。 姉が背中をたたいてやると、小皿にえびのしつぽをはき出した。	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。
父親	家族を喜ばせるために睡眠時間を削るようではいない。	少年	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。	最初は、自分のだけ先になくならないように、横目で姉を見ながら調子を合わせて食っていたが、二尾目になると、それも忘れてしまった。	「どつたらもんつて……。えびのフライだねな。」・・・ 「歯があれば、しつぽもうめえや。」	「……うめもんせ。」とだけ言つた。 姉が背中をたたいてやると、小皿にえびのしつぽをはき出した。	「えびフライ……。」と、つぶやいてみないではいられないのだ。

○登場人物の言動や様子から、それぞれの人物像を考えよう。

父親

家族と離れた都會での暮らしになじみ切つてはいない。

家族を喜ばせるために睡眠時間を削るようではいない。

少年
食いしん坊で、子供らしい。

姉
弟に対して姉としての威厳を示したいが、知らないことも多くおつちよこちよい。

祖母
「姉」に似たところがある。知らないことも動じないマイペースな人物。

学習目標

二年

組 氏名 ()

)

- 「えびフライ」を言つた場面と少年の心の中

「えびフライ」と言う場面

少年の心の中

- 「えびフライ」は、少年にとってどのようなものになつていったのか、考えてみよう。

盆土産②（記入例）

学習目標
二年 組 氏名（ ）

「えびフライ」に込められた少年の心情を読み取ろう。

○「えびフライ」を言つた場面と少年の心の中

<p>「えびフライ」と言う場面</p> <p>そばのだしを作るため 釣りに行つたときにつ ぶやく 「えびフライ」</p>	<p>少年の心の中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えびフライってどんなものだろう。 ・おいしいものなのかな。 ・わざわざお土産にするんだから、うまいのだろう。楽しみだな。
<p>谷川のよどみからビールを引き揚げに行つた 帰りに、喜作に向かつて 言つた 「えびフライ」</p> <p>父親を見送りにバスの停留所へ行つたときに、 うつかり言つてしまつた 「えんびフライ」</p>	<p>・父のみやげはすごいものだぞ。 ・うちのみやげは、喜作に負けてないぞ。</p> <p>・また食べたいな。 ・また父に帰つてきてほしいと言いたかったのに。 ・家族そろつてまた楽しく過ごしたい。</p>

○「えびフライ」は、少年にとつてどのようなものになつていったのか、考えてみよう。

单なるお土産から、家族の思い出、父の愛情を表すものになつていった。

字のない葉書①

学習目標

二年 組 氏名 ()

W
32

○父親の人柄を表す表現を見つけよう。

場面

人柄を表す表現

		○書き出した表現をもとに、父親の人柄を考えてみよう。

字のない葉書①（記入例）

二年 組 氏名（　　）

学習目標

父親の人柄を読み取ろう。

○父親の人柄を表す表現を見つけよう。

場面	父親の人柄を表す表現
父から「私」への手紙の思い出	<ul style="list-style-type: none"> 死んだ父は筆まめな人であった。 三日にあげず手紙をよこした。 一点一画もおろそかにしない大ぶりの筆 「ばかやろう！」の罵声やげんこつは日常のことであった
妹から家族へ送られる「字のない葉書」の思い出	<ul style="list-style-type: none"> おびただしい葉書にきちょうめんな筆で 「元気な日はマルを書いて、毎日一枚ずつポストに入れなさい。」 小さいのに手をつけると叱る父も、この日は何も言わなかつた。 はだしで表へ飛び出した。 やせた妹の肩を抱き、声を上げて泣いた。
○書き出した表現をもとに、父親の人柄を考えてみよう。	乱暴なところもあるが、几帳面で丁寧な性格である。照れ性であり、素直に気持ちを表すことが苦手だが、いつも家族を思う、深い愛情をもつた人物である。

字のない葉書②

学習目標

二年

組 氏名（ ）

（ ）

W
33

- 「私」の、父親への思い。



- 「私」の、父親に対する思いに関する自身の考え方

他の人の意見を聞いて、考えたこと。	共感できない	共感できる

字のない葉書②（記入例）

W 33

学習目標

二年 組 氏名（ ）

父親に対する「私」の思いについて、考えよう。

○「私」の、父親への思い。



・良い父親の顔は手紙でしか見せないが、家族思いの父だった。

・自分や家族への愛情を感じている。

・感謝をもつときちんと伝えたかった。

○「私」の、父親に対する思いに関する自身の考え方

妹への対応を見ると、「私」が考えるよう、家族への愛情はあつたと思う。

「私」に対しても愛情はあつたと思うが、怒鳴つたり殴られたりが日常だった人へ感謝の気持ちはもてない。

他の人の意見を聞き
て、考えたこと。

愛情の裏返しという意見もあつたが、自分自身は親に怒鳴られたことで、反省することはなかつた。むしろ、親への嫌悪感があつた。作品から家族間の愛情は伝わるが、「私」のような感覚は、やはり自身にはなかつたものだ。

聞き上手になろう

学習目標

二年 組 氏名 ()

○質問で相手の思いや考えを引き出そう。

○インタビューの準備をしよう。

〈話し手として〉

話題「

話したいこと

「

〈聞き手として〉

聞く相手()さん

話題「

主に聞きたい内容

「

○インタビューを終えて、気付いたことや考えたことを交流しよう。

話し手の立場から…

聞き手の立場から…

聴衆の立場から…

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

聞き上手になろう 記入例

二年 組 氏名 ()

学習目標

質問で相手の思いや考えを引き出そう。

○ インタビューの準備をしよう。

〈話し手として〉

話題「今、夢中になつてのこと（漢字練習）」

話したいこと

きれいに字を書くことにはまつている。筆順にも注意。いろいろな先生の字を真似して書いてみたりもする。最近字がきれいになつてきたのがうれしい。

〈聞き手として〉

聞く相手（ ）さん

話題「今、夢中になつてのこと（人間観察）」

主に聞きたい内容

- ・具体的には何をしているのか。
- ・どんな楽しさや発見があるか。
- ・主にどんなところや時間帯にやるのか。
- ・始めたきっかけは何か。

○ インタビューを終えて、気付いたことや考えたことを交流しよう。

話し手の立場から…相手がうなずいてくれると話しやすい。

聞き手の立場から…事前に質問を考えておくと、それを少し変化させて応用できる。

聴衆の立場から…矢継ぎ早に話すと、話し手も聞き手も少しやりづらそう。

○ 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

聞くのも話すのも、コツがあることが分かった。

表現を工夫して書こう①

一年 組 氏名 ()

学習目標

手紙やメールの特徴をまとめよう。

○手紙と電子メールの特徴を表にまとめよう。

届くまでの速さ	やりとりのしやすさ	相手に与える印象	形式の特徴	活用場面
手紙				お礼
電子メール				取材のお願い

○通信文を書く相手と目的、通信手段を決めよう。

相手 ()

目的 ()

手段 ()

○相手に伝えたい内容を具体的にしよう。（箇条書きでよい。）

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

表現を工夫して書こう①（記入例）

二年

組

氏名（ ）

学習目標

手紙やメールの特徴をまとめよう。

○手紙と電子メールの特徴を表にまとめよう。

			届くまでの速さ	やや時間がかかる（数日）	手紙
届くまでの速さ	やや時間がかかるため、やりとりはしにくい	手間がかかるため、やりとりはしにくい	すぐに届く	やや時間がかかる（数日）	手紙
やりとりのしやすさ	手間がかかるため、やりとりはしにくい	手間がかかるため、やりとりはしにくい	すぐに届く	やや時間がかかる（数日）	手紙
やりとりのしやすさ	手間がかかるため、やりとりはしにくい	手間がかかるため、やりとりはしにくい	すぐに届く	やや時間がかかる（数日）	手紙

○通信文を書く相手と目的、通信手段を決めよう。

相手（新潟に住む祖母）

目的（近況報告）

手段（手紙）

○相手に伝えたい内容を具体的にしよう。（箇条書きでよい。）

- ・頭語と結語は前略早々で
- ・こちらの暮らしについて（食文化の違い）。
- ・ダブルスクールで勉強が大変。
- ・来年は会いにいけるかもしれない。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

手紙やメールの特徴をつかむことができた。

表現の効果を考える

二年 組 氏名 ()

学習目標

書いた文章を推敲しよう。

○木本さんの手紙の下書きを読み、適切な文字や表記に書き改めよう。

番号	観点	適切な文字や表記
漢字	漢字	漢字
敬語	敬語	敬語
⑪	⑩	⑨
敬語	送り仮名	仮名遣い
⑧	文の長さ	
⑦	慣用句	
⑥	主語・述語	
⑤	漢字	
④	呼応の副詞	
③		
②		
①		

○……線部アイについて、より効果的な表現を考えよう。

ア → 身の() 思いです。

イ 木本さんへの助言を考えて書こう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

表現の効果を考える 記入例

二年 組 氏名 ()

学習目標

書いた文章を推敲しよう。

○木本さんの手紙の下書きを読み、適切な文字や表記に書き改めよう。

番号	観点	適切な文字や表記
①	漢字	鑑賞
②	敬語	お会いした お目にかかつた
③	敬語	拝見して
④	呼応の副詞	とても
⑤	漢字	務める
⑥	慣用句	気が置けない
⑦	主語・述語	私の目標は、()入賞することです。
⑧	文の長さ	さて、一つお知らせがあります。 私たちの部では、()独奏をすることになつています。 今から緊張していますが、必ず成功させたいです。
⑨	仮名遣い	いらして いらつしやつて お越し
⑩	送り仮名	少しずつ 帶びて
⑪	敬語	いらして いらつしやつて お越し

○……線部アイについて、より効果的な表現を考えよう。

ア → 身の（引き締まる）思いです。

イ 木本さんへの助言を考えて書こう。

Aの部分に、具体的な練習内容を入れたり、Bにどんなことが楽しいのかを具体的に書いたりすると、よりいつそう部活の様子が伝わると思うよ。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

ポイントを明確にした推敲をこころがけていきたい。

敬語

二年 組 氏名 ()

学習目標

敬語をマスターしよう。

○敬語とは：

○敬語の種類と特徴をまとめよう。

謙譲語	尊敬語	丁寧語	敬意を表す相手 言葉の例（行く、言う、食べる）
-----	-----	-----	----------------------------

○次の場面ではどのように敬語を用いるのがよいだろうか。考えて書いてみよう。

①職員室で「高校受験について聞きたいことがあるのだが、○○先生はいるか」ということを他の先生に尋ねる。

②高校入試の面接で、高校生活でがんばりたいことを聞かれ、「以前学校見学に行つたときに部活動が盛んだと聞いたので、これまで続けてきた○○をがんばりたい」ということを伝える。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習目標

敬語をマスターしよう。

○敬語とは：

○敬語の種類と特徴をまとめよう。

謙譲語	動作・行為が向かう先	敬意を表す相手	丁寧語
	失礼します。高校受験についてお聞きしたいことがあるのですが、○○先生はいらっしゃいますか。	聞き手	聞きます。言います。食べます。

○次の場面ではどのように敬語を用いるのがよいだろうか。考えて書いてみよう。

①職員室で「高校受験について聞きたいことがあるのだが、○○先生はいるか」ということを他の先生に尋ねる。

失礼します。高校受験についてお聞きしたいことがあるのですが、○○先生はいらっしゃいますか。

②高校入試の面接で、高校生活でがんばりたいことを聞かれ、「以前学校見学に行つたときに部活動が盛んだと聞いたので、これまで続けてきた○○をがんばりたい」ということを伝える。

以前学校見学で貴校に伺つたときに、部活動が盛んだとお聞きしたので、これまで続けてきた○○をがんばりたいです。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

敬語は日常的に気にして使っていこうと思う。

同じ訓・同じ音をもつ漢字 漢字に親しもう3

二年 組 氏名 ()

学習目標

同じ訓・同じ音をもつ漢字を学ぼう。

○同じ訓をもつ漢字の使い分け。

意味を考えるときには、その漢字を使った（ ）を思い浮かべる。

厚い	熱い	暑い	意味
			使い方

○同じ読みをする漢字

同じ読みで意味の異なる熟語を（ ）という。

意味を考えるときには、その漢字を使った他の熟語や訓を思い浮かべる。

機会	機械	意味
		使い方

○練習問題と漢字に親しもう3に取り組もう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習目標

二年 組 氏名 ()

同じ訓・同じ音をもつ漢字を学ぼう。

○同じ訓をもつ漢字の使い分け

意味を考えるときには、その漢字を使った（熟語）を思い浮かべる。

意味	使い方
暑い	気温が著しく高い。 今日は真夏の暑さだ。
熱い	温度が高く感じられる。 感情が高まつた状態である。
厚い	物の両方の面の隔たりが大きい。 心入れの程度が大きい。

○同じ読みをする漢字

同じ読みで意味の異なる熟語を（ 同音異義語 ）という。

意味	使い方
機械	動力をうけて目的に応じた一定の運動をするもの。実験などに使う装置・道具。
機会	事をするのに最も都合の良い時機。

意味を考えるときには、その漢字を使った他の熟語や訓を思い浮かべる。

○練習問題と漢字に親しもう3に取り組もう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

気を付けていないと使い方や漢字を間違える。日常的に気を付けよう。

学習目標

○イースター島と地球の比較

条件 地理的	資源 食料や	人口	森林	観点
				イースター島
				地球

○右の表の比較もふまえ、筆者の主張をまとめてみよう。

モアイは語る①（記入例）

二年 組 氏名（　　）

学習目標

筆者の主張を読み取ろう。

○イースター島と地球の比較

観点	イースター島	地球
森林	森林が消滅してしまい、文明が崩壊した。	森林は、文明を守る生命線となつていている。
人口	百年に二倍ほどの割合で増えていった。	半世紀で二倍ほどの人口になつている。
食料や資源	森林がなくなつたことにより、飢餓に直面した。	今後、食料や資源の不足が恒常化する危険性がある。
地理的条件	周りに何もない絶海の孤島	広大な宇宙にひとつぽつかりと浮かんでいる

○右の表の比較もふまえ、筆者の主張をまとめてみよう。

地球という星の状況はイースター島の状況と似ている。森林資源を活用することで文明を守ってきたという点も同じである。そのため、このままのペースで森林を破壊していくれば、森林のなくなつたイースター島と同様、飢餓地獄に陥る可能性が高い。私たちは、すぐには絶滅することを回避するため、今ある資源をできるだけ効率よく使つていかねばならない。

学習目標

二年 組 氏名 ()

○他の人の考えもふまえ、もう一度自分の考えをまとめてみよう。

グループの人の考え方	自分の考え方	○地球の未来のために必要なこと

モアイは語る②（記入例）

W 41

学習目標

二年 組 氏名（ ）

地球の未来について考え方。

○地球の未来のために必要なこと

筆者は、有限の資源を、「効率よく」「長く」使うことが、人類が生き延びるための道だと言う。基本的に同意するが、それだけでは先延ばしに過ぎない。人類を滅亡させないという視点で考えると、必要なのは、全世界規模の地道な植樹活動と、消費社会のゆるやかな減速なのではないか。

グループの人の考え方

- ・食料生産の新たな技術の開発
- ・動植物を用いない食料自体の開発
- ・安楽死の許可
- ・他の星への移住

○他の人の考え方もふまえ、もう一度自分の考えをまとめてみよう。

他の人たちの意見には、賛成できるところもあつたが、どれも、人類が現状の生活を維持する前提で考えられているという部分で自分とは違うと思った。実現することは難しいかもしれないが、物質を消費して満足を得るような生活の仕方というものを変えていく方向にしか、この星の未来はないと思う。その点でいえば、安楽死の考えはおもしろいが、それだけで人口の増大を防ぐのはさすがに無理がある。

思考のレッスン2 根拠の吟味

学習目標

二年 組 氏名 ()

()

○根拠を吟味する観点

観点① 「客観的な事実や信頼性の高い情報やデータであるか。」

観点② 「意見と根拠が明確につながっているか。」

観点③ 「根拠の質や数に、説得力はあるか。」

○問題1 根拠を吟味する観点を意識して、挙げられている根拠にどんな問題があるか考えよう。

①

②

○問題2 Aさんの意見を説得力のあるものに書き換えよう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

思考のレッスン2 根拠の吟味（記入例）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

根拠の適切さを吟味しよう。

○根拠を吟味する観点

観点① 「客観的な事実や信頼性の高い情報やデータであるか。」

観点② 「意見と根拠が明確につながっているか。」

観点③ 「根拠の質や数に、説得力はあるか。」

○問題1 根拠を吟味する観点を意識して、挙げられている根拠にどんな問題があるか考えよう。

① 観点③根拠の質と数に問題がある。学校全体の体育の授業のことを決めるのに、自分のクラスのアンケート結果だけでは不十分である。

② 観点②意見と根拠のつながりがない。寒いことと、本を読んだ方がいいという意見にどんなつながりがあるのかわからない。

○問題2 Aさんの意見を説得力のあるものに書き換えよう。

私は、友達に謝るときには電話より手紙で気持ちを伝えたほうがよいと考える。手紙のほうが、思いや考えが伝わるからだ。手紙は時間をかけて言葉を吟味することができるうえ、もらった人が何度も読み返すことができるので、そのようにすれば、時間はかかるが確実に気持ちを伝わるはずだ。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

相手に意見を伝える時の根拠の大切さがわかった。

根拠の適切さを考えて書こう

学習目標

二年 組 氏名 ()

○意見文の課題を決めよう。

○課題について、観点ごとに長所や短所を整理しよう。

課題「

」について

観点	長所
	短所

○分析を踏まえて、課題に対する自分の立場(意見)を決めよう。

立場(意見)「

」

○自分の意見を支える根拠を考えよう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

根拠の適切さを考えて書こう（記入例）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

意見文の課題と、自分の立場を決めよう。

○意見文の課題を決めよう。

課題「企業のグローバル化

」について

○課題について、観点ごとに長所や短所を整理しよう。

観点	長所	短所
収入	世界に広がる	国内との両立が難しい
人材	世界に求められる	国内の人材が薄くなる

○分析を踏まえて、課題に対する自分の立場（意見）を決めよう。

立場（意見）「グローバル化を進めるべきだ」

○自分の意見を支える根拠を考えよう。

- ・国内の日本企業を見れば世界展開している方が強い。

- ・名だたるグローバル企業

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

根拠を求めるることを的確に行いたい。

根拠の適切さを考えて書こう②

学習目標 二年 組 氏名 ()

W
44

○予想される反論と、反論に対する意見を考えよう。

※前回作った表を見返し、反対の立場の根拠になりそうな部分に注目するとよい。

予想される反論：

反論に対する意見…

○構成のしかたを確認し、構成メモを作ろう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

根拠の適切さを考えて書こう②（記入例）

学習目標

二年 組 氏名 ()

反論を想定し、構成を考えよう。

○予想される反論と、反論に対する意見を考えよう。

※前回作った表を見返し、反対の立場の根拠になりそうな部分に注目するとよい。

予想される反論：

- ・日本国内こそ守らねばならぬ。

反論に対する意見：

- ・どれだけの視野で企業の成長を考えているか。
- ・日本にあるグローバル企業に日本産業は押されているではないか。

○構成のしかたを確認し、構成メモを作ろう。

意見

- ・日本企業はどんどん海外に出るべきである。

根拠

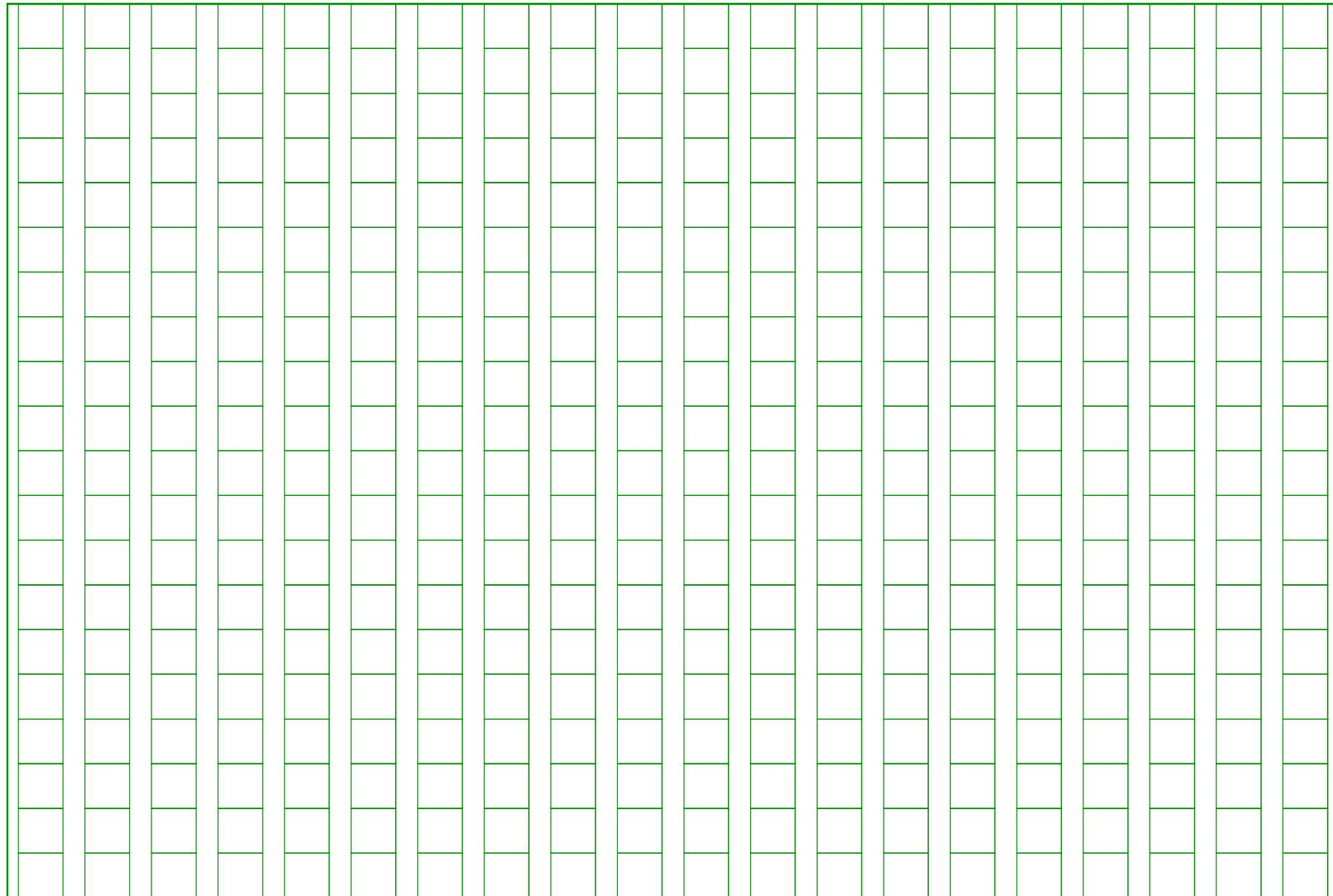
- ・この国での日本企業の成長
- ・日本国内にとどまる企業の成長
- ・日本国内の外国資本

意見

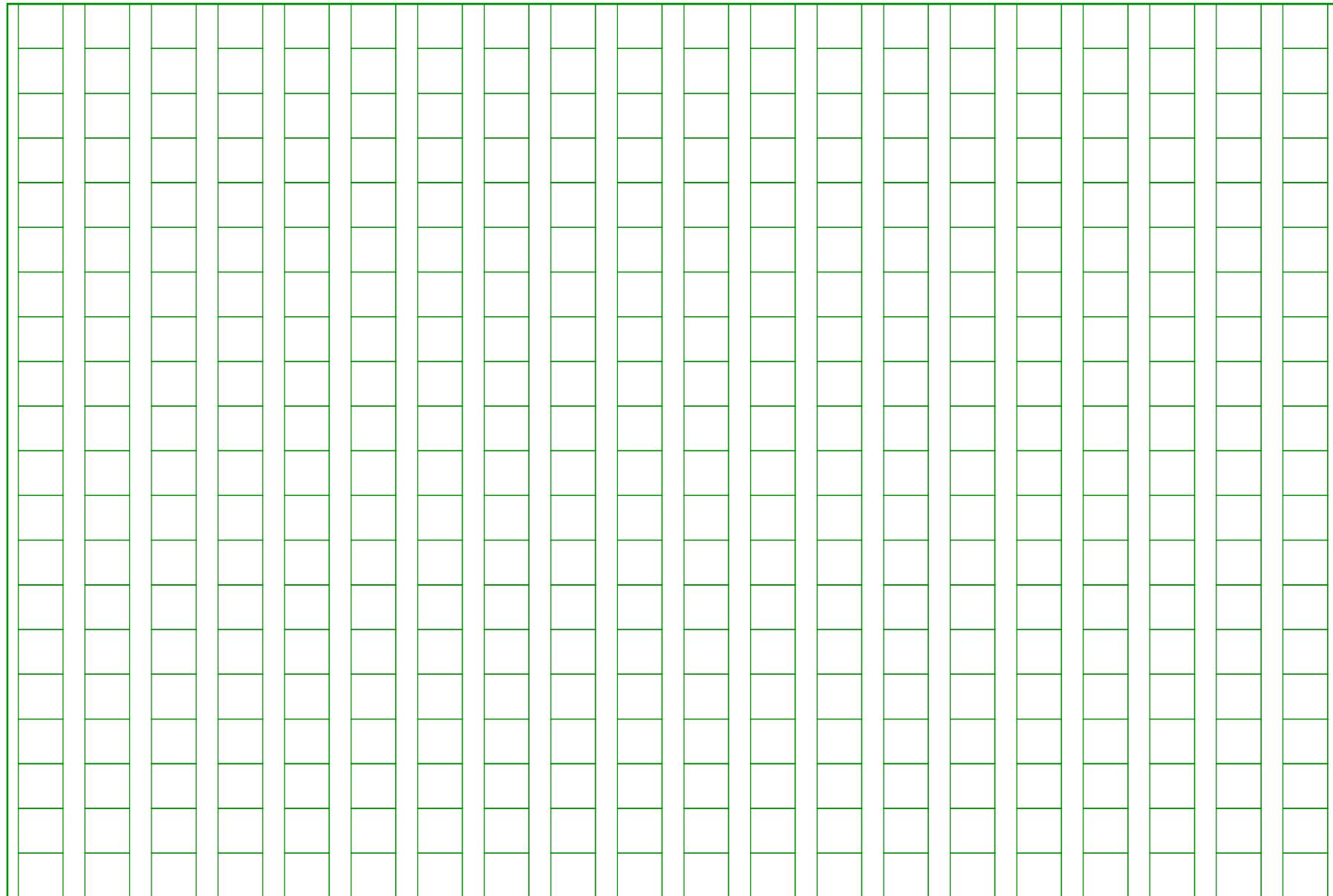
- ・比較すれば一目瞭然。
- ・海外に出て力をつけることが、日本の国力を上げることになる。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

反論を考えると、根拠も準備しやすい。



20 × 20



20 × 20

漢字に親しもう4

学習目標 二年 組 氏名 ()

- 138 ページの「練習問題に取り組もう。(教科書に直接書き込む)

- 251 ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢字に親しもう4（記入例）

學習目標
二年組
氏名()

新出漢字や音訓をマスターしよう

○ 138 ページの練習問題に取り組もう。
(教科書に直接書き込む)

④ ②	②	①
—①かまくらじだい —⑥ぼつぱつ —①ア臆病 —イ該当	⑦こんせき ②ア階段 ③ア抵抗 イ楷書	③じんとう ④かいたく ⑤しゅりよう ④のどもと
—①いしょく —②じゅばく —③しさ —④暴露	③ア抵抗 イ邸宅 ④ア骸骨	④かいたく ⑤しゅりよう
—①お歳暮 —②衣装 —③業 —④暴露		

251 ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。

○ ① 片道 一枚 ② 延長 承認 ③ 誕生日 翌日 ④ 潮 干満 ⑤ 磁石
⑥ 蔵書 冊 ⑦ 宣言 胸 ⑧ 宇宙 探査機 ⑨ 班 分担 ⑩ 絹糸 蚕
⑪ 郵便物 届く ⑫ 貴族 暮らし ⑬ 演奏会 発揮 ⑭ 灰色 降る 針
⑯ 権利 認める ⑯ 若者 雑誌 ⑯ 野党 否決 ⑯ 糖分 忠告 故障
⑯ 誠実 立派 ⑯ 砂場 鉄棒 ⑯ 胃腸 ⑯ 海沿い 舌 ⑯ 券売機
⑯ ⑯

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

異なる立場から考える

学年 組 氏名 ()

学習目標

見文の課題と、自分の立場を決めよう。

○「中学生にスマートフォンは必要か。」

必要 不必要 ↑あなたの立場は？

○教科書①～⑧の事実を読み、自分ならどれを根拠としてどのような意見を述べるか考えよう。

選んだ事実 一 】

--

○自分とは逆の立場で、①～⑧を基にどんな意見を述べるか考えてみよう。

選んだ事実 二 】

--

※時間に余裕のある人は、一つの事実から賛成・反対両方の意見を述べられるか、チャレンジしてみよう。

選んだ事実 三 】

--

賛成

反対

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

異なる立場から考える（記入例）

学習目標 二年 組 氏名（ ）

異なる立場から考えよう。

○「中学生にスマートフォンは必要か。」

必要 不必要 ↑あなたの立場は？

○教科書①～⑧の事実を読み、自分ならどれを根拠としてどのような意見を述べるか考えよう。

選んだ事実【①】

だれでも持つていて便利 すぐに調べられる

○自分とは逆の立場で、①～⑧を基にどんな意見を述べるか考えてみよう。

選んだ事実【④】

犯罪に巻き込まれる可能性もある

※時間に余裕のある人は、一つの事実から賛成・反対両方の意見を述べられるか、チャレンジしてみよう。

選んだ事実【②】

賛成

安心できる

反対

各自が秘密の部屋を持つことと同じ

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

見る角度によつていろいろな意見があることが分かった。

立場を尊重して話し合おう①

W
48

学習目標

二年 組 氏名 ()

- 「中学生にスマートフォンは必要か。」

必要 不必要 ↑前回の学習を踏まえ、もう一度自分の立場を決める。

- 意見と根拠をまとめよう。

意見

意見

根拠

- 異なる立場の人の考え方と、それに対する答えを考えよう。
(異なる立場の人質問したいことも考えられるとよい。)

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

立場を尊重して話し合おう①（記入例）

学習目標 二年 組 氏名（ ）

自分の立場を決め、考えをまとめよう。

○「中学生にスマートフォンは必要か。」

必要 不必要 ↑前回の学習を踏まえ、もう一度自分の立場を決める。

○意見と根拠をまとめよう。

意見

使い道を考えて便利に使うべきだ

根拠

・所持率を見れば、以前の固定電話と同じ扱いである。

・使い道について考えあえば問題も少ない。

○異なる立場の人の考え方と、それに対する答えを考えよう。
(異なる立場の人質問したいことも考えられるとよい。)

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

自分の立場を決めるとき、意見が整理できることが分かる。

立場を尊重して話し合おう

学習目標

二年 組 氏名 ()

W
49

- ・相手がどのような根拠を基に意見を述べているのか注意して聞く。
- ・共通点や相違点、話合いの論点を踏まえて発言する。
- ・相手の立場を尊重して発言する。
「確かに…ですが…」 「その点については私も同感です。しかし…」など。

○討論メモ

○討論のまとめ

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

立場を尊重して話し合おう②（記入例）

学習目標 二年 組 氏名（ ）

相手の立場を尊重しながら討論をしよう。

- ・相手がどのような根拠を基に意見を述べているのか注意して聞く。
- ・共通点や相違点、話合いの論点を踏まえて発言する。
- ・相手の立場を尊重して発言する。
「確かに…ですが…」 「その点については私も同感です。しかし…」など。

○討論メモ

- ・相手の意見はよく分かる。しかしそれを示す根拠が薄い。
- ・同感の気持ちを伝えたいが、感情でしかない。

○討論のまとめ

- ・とにかく根拠が大切なことが分かった。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

気もちで分かっても、根拠によって納得できるかどうかが決まる。

学習目標

二年 組 氏名（ ）

○語句の意味

忍びず：救いたい、捨てるに惜しい、などの気持ちを現したいのを抑えられず。
袂：和服の袖付けから下の、袋のように垂れた部分。
沁みる：心などに深く感じる。

○初発の感想を書こう。

○第一連と第三連の反復などからイメージできる情景を書こう。

○なぜ「僕」は拾つたボタンを捨てられないのだろうか。
「僕」の心情を想像して書こう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

○言葉の響きやリズムを味わい、情景や心情を想像しながら詩を朗読しよう。

学習目標

二年 組 氏名（ ）

表現を味わいながら詩を音読しよう。

○語句の意味

忍びず：救いたい、捨てるに惜しい、などの気持ちを現したいのを抑えられず。
袂：和服の袖付けから下の、袋のように垂れた部分。
沁みる：心などに深く感じる。

○初発の感想を書こう。

・リズムがよい　・同じ表現が繰り返されている。

○第一連と第三連の反復などからイメージできる情景を書こう。

・月夜に一人で浜辺を歩いている。

○なぜ「僕」は拾つたボタンを捨てられないのだろうか。
「僕」の心情を想像して書こう。

・自分とボタンが似ているような気がしたから。

○言葉の響きやリズムを味わい、情景や心情を想像しながら詩を朗読しよう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

日本語のリズムに目を向けさせられた。

平家物語

学習目標

二年 組 氏名 ()

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

祇園精舎の（　）の声、
諸行無常の（　）あり。
沙羅双樹の（　）の色、
盛者必衰の（　）をあらはす。
おごれる人も（　）、
ただ（　）のごとし。
たけき者も（　）滅びぬ、
ひとへに（　）に同じ。

レベル1

祇園諸行沙羅盛者（　）
（　）おごれる（　）
（　）ただ（　）
（　）たけき（　）
（　）ひとへに（　）
（　）（　）（　）（　）
。、。、、。、

レベル2

○「無常観」をイメージしながら冒頭部分を繰り返し朗読しよう。

慣れてきたら暗唱にチャレンジしよう！

○「無常観」とは

- ・（　）時代に成立。作者は信濃前司行長といわれている。
- ・平家一門の興亡を描いた（　）。
- ・（　）によつて広められた。
- ・（　）を交えた独特的の調子とリズムが特徴
- ・「無常観」が作品のテーマとなつていてる。

平家物語（記入例）

学習目標 二年 組 氏名（ ）

リズムを味わいながら、平家物語の冒頭部分を朗読しよう。

○平家物語について理解しよう。

- ・（鎌倉）時代に成立。作者は信濃前司行長といわれている。
- ・平家一門の興亡を描いた（軍記物語）。
- ・（琵琶法師）によつて広められた。
- ・（漢語）を交えた独特的の調子とリズムが特徴
- ・「無常観」が作品のテーマとなつてゐる。

○「無常観」とは

人生をはかないものとするもの

○「無常観」をイメージしながら冒頭部分を繰り返し朗読しよう。

慣れてきたら暗唱にチャレンジしよう！

レベル1

祇園精舎の（ ）の声、
諸行無常の（ ）あり。
沙羅双樹の（ ）の色、
盛者必衰の（ ）をあらはす。
おごれる人も（ ）、
ただ（ ）のごとし。
たけき者も（ ）滅びぬ、
ひとへに（ ）に同じ。

レベル2

祇園諸行沙羅（ ）
盛者（ ）おごれる（ ）
ただ（ ）たけき（ ）
ひとへに（ ）
（ ）（ ）（ ）（ ）
。 、 。 、 、 、 、

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。
日本人としての大切な一面に触れた気がする。

学習目標

二年 組 氏名 ()

○「扇の的」の場面までに起きたこと

（）が伊豆で旗揚げ。（）に戦を仕掛ける。
 （）は京の都を捨て、（）の方へ逃げていく。
 （）に陣を構えるが、結果は（）。
 （）に逃げるが、（）に奇襲される。
 ⑤平家は（）で海上に逃げる。その様子を陸から（）
 が見ている。
 ⑥平家は舟に（）をつけた竿を立て、「射てみろ」と挑発する。
 ⑦源氏の大将（）は、（）に的を射るよう命じる。

←←
「扇の的」の場面に続く。

○「扇の的」あらすじ

二月十八日の（）時頃、波の高い中、竿を立てた舟も上下に揺れている。沖には（）がいる。陸には（）がいる。注目される中、（）は目を閉じて神に祈る。 目を開いてみると、風も弱まり、（）は射やすくなつていた。（）は鏑矢を構え、放つた。矢は、（）か舞ら一寸ほど離れたところを射た。矢は海へ落ち、（）は空を舞つた。扇が白波の上を摇れていのを、沖にいる（）も陸にいる（）も感嘆して見ていた。 あまりに素晴らしかったため、平家の舟にいた（）の男が、扇の立てであつたところで舞を舞つた。そのとき、（）が与一に、舞つていてる男を射ると命じたので、（）は中差を構えて放ち、舞つていた男の（）は歎声をあげた。「よく射た。」という人も、「（）」といふ人もいた。

扇の的①（記入例）

W 52

学習目標

二年 組 氏名（ ）

リズムに注意して音読し、あらすじをとらえよう。

○「扇の的」の場面までに起きたこと

（源頼朝）が伊豆で旗揚げ。（平家）に戦を仕掛ける。
（平家）は京の都を捨て、（西）の方へ逃げていく。
（平家）は（一ノ谷）に陣を構えるが、結果は（敗戦）。
（平家）は（屋島）に逃げるが、（義経）に奇襲される。
（平家）は（舟）で海上に逃げる。その様子を陸から（源氏）
が見ている。

⑥ 平家は舟に（扇）をつけた竿を立て、「射てみろ」と挑発する。
⑦ 源氏の大将（義経）は、（与一）に的を射るよう命じる。

← ←
「扇の的」の場面に続く。

○「扇の的」あらすじ

二月十八日の（午後六）時頃、波の高い中、竿を立てた舟も上下に揺れている。沖には（平家）がいる。陸には（源氏）がいる。注目される中、（与一）は目を閉じて神に祈る。
目を開いてみると、風も弱まり、（扇）は射やすくなつていた。

（与一）は鏑矢を構え、放つた。矢は、（扇の要）か
ら一寸ほど離れたところを射た。矢は海へ落ち、（扇）は空を舞つた。扇が白波の上を摇れていのを、沖にいる（平家）も陸にいる（源氏）も、感嘆して見ていた。
あまりに素晴らしかったため、平家の舟にいた（五十）くら
いの男が、扇の立てであつたところで舞を舞つた。そのとき、（
義盛）が与一に、舞つていてる男を射ると命じたので、（与一）
は中差を構えて放ち、舞つていた男の（頸の骨）を射抜いた。
(平家)は静まり返り、(源氏)は歎声をあげた。「よく射
た」という人も、「（心無いことを）」という人もいた。

扇の的②

学習目標

二年

組 氏名（ ）

（ ）

W
53

○登場人物の心情

舞つたときの「年五十ばかりなる男」

舞う男を射た与一

「あ、射たり。」と

言つた人

「情けなし。」と

言つた人

○与一が舞う男を射したことについてどう思うか、自分の考えをまとめてみよう。

扇の的②（記入例）

二年 組 氏名（ ）

物語に描かれるものの見方や考え方について考えよう。

○登場人物の心情

舞つたときの「年五十ばかりなる男」

舞う男を射た与一

上からの命令である。扇を射抜くよりずっとやすい。

「あ、射たり。」と

言つた人

命令通り容赦なく、正確に敵を倒せる与一は素晴らしい。源氏が侮られないためにも必要だ。

「情けなし。」と

言つた人

戦いの中でも風流なところを見せた敵に対し、あまりにむごい。しかし、これが戦というもののな

○与一が舞う男を射たことについてどう思うか、自分の考えをまとめてみよう。

当時の寿命を考えると、舞を舞つた男は老兵だつたに違いない。敵であるとはいえ、自身の行いをたたえた者を、しかも老人を容赦なく射抜くのは、ひどいと思う。だから自分は、「情けなし。」と言つた者の心情に共感できる。ただ、戦地における「命令」は絶対的なものであろうことは予想がつくので、自分が与一と同様の状況に置かれたとき、射ないで反発できるかと聞かれたら、なんとも答えようがない。

学習目標

二年 組 氏名 ()

○注を参考に「仁和寺にある法師」を訳してみよう。

()にいる法師は、年をとるまで()を参拝しなかった。それが()に思われて、あるとき思い立つて、()で、徒歩でお参りに出かけた。
極楽寺や()を拝んで、()と思い込んで、帰つていった。
帰つてから、()に向かつて、「()」思つて
いたことを、ついに果たしました。()に聞いていたより、
ずっと尊くいらっしゃいました。それについても、お参りの人たちが
皆、()たかつたけれど、()
山までは見ないで帰つきました。「()」と言つた。
少しこれでも、()はあつてほしいものであることよ。

○最後の一文「少しのことにも、先達はあらまほしきことなり。」
からは、作者（兼好法師）のどのような思いが読み取れるか、自身の考えを書いてみよう。

学習目標

二年 組 氏名（ ）

作者のものの見方や考え方について考えよう。

○注を参考に「仁和寺にある法師」を訳してみよう。

（仁和寺）にいる法師は、年をとるまで（石清水八幡宮）を参拝しなかつた。それが（残念なこと）に思われて、あるとき思い立つて、（一人）で、徒步でお参りに出かけた。
 極楽寺や（高良神社）を拝んで、（これだけだ）と思い込んで、帰つていった。
 帰つてから、（仲間）に向かつて、「（長年の間）思つていたことを、ついに果たしました。（うわさ）に聞いていたより、ずっと尊くいらっしゃいました。それにしても、お参りの人たちが皆、（山へ登つていたのは）、何かあるのだろうかと、知りたかつたけれど、（神様へお参りすること）が本来の目的だと思つて、山までは見ないで帰つてきました。」と言つた。
 少しのことでも、（その道の先導者）はあつてほしいものであることがよ。

○最後の一文「少しのことにも、先達はあらまほしきことなり。」から、作者（兼好法師）のどのような思いが読み取れるか、自身の考えを書いてみよう。

仁和寺の法師は、ただ一人で、噂だけを頼りに石清水八幡宮を参拝しに行つたため、最終的に真の目的を果たせなかつた。この話に対する兼好法師の最後の一言は、仁和寺の法師がおろかであると捉え、その愚かさを紹介して読者への戒めとしているようでもあるが、目的を果たせなかつた仁和寺の法師への同情という面も大きいように思う。また、この話に限らず、すでに同じような状況に、知らぬ間に陥っている人々全体に対するやりきれなさも含んでいる。

人物の特徴を捉えて論じよう②

学習目標

二年 組 氏名 ()

)

W
55

○論じる人物について

○選んだ人物について、三百字くらいでまとめよう。	根拠となることなど	どんな人物か	選んだ人物
		人物	

人物の特徴を捉えて論じよう②（記入例）

二年 組 氏名（ ）

古典の登場人物について、自分の考えをまとめよう。

○論じる人物について

選んだ人物	仁和寺にある法師
どんな人物か	まじめで信心深いが、自分の思い込みにとらわれてしまう、融通のきかない人物

根拠となることなど

- ・石清水に、参拝のみを目的として、一人で出かけた。
- ・山に登る人を見ても、「石清水はこれだけだ」と信じ込み、行つてみようとしなかった。

○選んだ人物について、三百字くらいでまとめよう。

※解答は教科書を参照

仁和寺にある法師は、まじめで信心深いが、自分の思い込みにとらわれてしまう、融通のきかない人物である。この法師は、年を取るまで・・・

漢詩の風景①

学習目標

二年 組 氏名 ()

- 漢詩の基礎知識を身に付けよう。

1 文の形態

春眠不覚暁
处处聞啼鳥
夜來風雨声
花落知多少

春眠不^す覚^レ暁
处处聞^ク啼^エ鳥
夜來風^ノ雨^ノ声
花落^{ツルコトル}知^ト少^ヲ

春眠暁を覚えず
处处啼鳥を聞く
夜來風雨の声
花落つること知る多少

中国語そのまま
読みやすいように日本人が
符号をつけたもの

日本語の読み方に並べ替えたもの

2 返り点（覚えているかな？）

レ点…すぐ下の一字から返つて読む符号。

一、二点…二字以上を隔てて、上に返つて読む符号。

例 読[△]書^②
例 読^レ書^①
処^①聞^⑤啼^③鳥^④
百^ハ聞^ハ不^チ如^カ見^ニ

漢詩では最初の一行目から四行目までをそれぞれ起句・承句・転句・結句と呼ぶ。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢詩は一句（一行）の字数と句数の違いでいくつかに分けられている。

一句が五字の場合は（ ））、七字の場合は（ ））といい、

全体が四句の場合は（ ）、八句の場合は（ ））と言つ。

春曉の場合、一句が五文字で四句の詩なので（ ））と言う。

学習目標 二年 組 氏名 ()

漢詩の特徴を生かして朗読しよう。

- 漢詩の基礎知識を身に付けよう。

1 文の形態

春眠不覚曉
处处聞啼鳥
夜來風雨聲
花落知多少

春眠不^ザ覚^レ曉^ヲ
处处^ニ聞^ク啼^ク鳥^ヲ
夜來^ノ風^ノ雨^ノ聲^ヲ
花落^シ知^ル多^少

春眠暁を覚えず
处处啼鳥を聞く
夜來風雨の声
花落つること知る多少

(白文)

(訓読み文)

(書き下し文)

中国語そのまま

読みやすいように日本人が
符号をつけたもの

日本語の読み方に並べ替えたもの

漢詩では最初の一 行目から四行目までをそれぞれ起句・承句・転句・結句と呼ぶ。

2 返り点（覚えているかな？）

レ点：すぐ下の一字から返って読む符号。

一、二点：二字以上を隔てて、上に返って読む符号。

例 例 例

百 ① 処 ① 読^ム②
聞^ハ ② 処 ② 書^ヲ①
不^レ ⑥ 聞^ク⑤
如^ニ ⑤ 啼^ク③
一^一 ③ 鳥^ヲ④
見^一 ④

3 漢詩の種類

漢詩は一句（一行）の字数と句数の違いでいくつかに分けられている。

一句が五字の場合は（五言）、七字の場合は（七言）といい、

全体が四句の場合は（絶句）、八句の場合は（律詩）と言う。

春曉の場合、一句が五文字で四句の詩なので（五言絶句）

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

やはり日本語をこれからも大切にしていく。

漢詩の風景②

二年

組 氏名 ()

学習目標

○三つの漢詩に描かれている情景と作者の心情をとらえよう。

1 春曉 作者 ()

()

書き下し文
春眠暎を覚えず

転 处處啼鳥を聞く
承 夜來風雨の声

現代語訳

結	花落つること知る多少
情景、作者の気持ち、一言感想	

()

2 絶句 作者 ()

現代語訳

結	江は碧にして鳥は逾よ白く
情景、作者の気持ち、一言感想	山は青くして花は然えんと欲す

()

結	今春看す又過ぐ
情景、作者の気持ち、一言感想	何れの日か是れ帰年ならん

()

3 黃鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る 作者 ()

()

書き下し文

現代語訳

結	唯だ見る長江の天際に流るるを
転	孤帆の遠影碧空に尽き
承	煙火三月揚州に下る
起	故人西のかた黄鶴楼を辞し
句	書き下し文

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

情景、作者の気持ち、一言感想

情景、作者の気持ち、一言感想	
----------------	--

漢詩の風景②（記入例）

二年

学習目標

組 氏名（ ）

好きな漢詩を紹介し合おう。

○三つの漢詩に描かれている情景と作者の心情をとらえよう。

1 春曉 作者（孟浩然）

句 曲	書き下し文	現代語訳
起 承 転 結	春眠暁を覚えず 处处啼鳥を聞く 夜來風雨の声 花落つること知る多少	春の眠りは、夜が明けたのも気づかないほどだ。 あちらこちらで鳥の声が聞こえている。 昨夜は雨風の音が激しかった。 花はいつたいどれほど散つたことだろう。
句 曲	書き下し文	現代語訳

2 絶句 作者（杜甫）

句 曲	書き下し文	現代語訳
起 承 転 結	江は碧にして鳥は逾よ白く 山は青くして花は然えんと欲す 今春看す又過ぐ 何れの日か是れ帰年ならん	川は深みどりに澄み渡り、水鳥はいつそう白く見える。 山は青々と茂り、花は燃えるように咲いている。 今年の春もいつの間にか過ぎていく。 いつ故郷へ帰る年が来るのだろうか。
句 曲	書き下し文	現代語訳

3 黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る 作者（李白）

句 曲	書き下し文	現代語訳
起 承 転 結	故人西のかた黄鶴楼を辞し 煙火三月揚州に下る 孤帆の遠影碧空に尽き 唯だ見る長江の天際に流るるを	親友は黄鶴楼に別れを告げて 春、かすみの立つ三月に揚州へと下つていく。 一つ浮かんだ帆掛け舟は青空のかなたに遠ざかり、 天際まで続く長江の水が流れのを見つめるばかりだ。
句 曲	書き下し文	現代語訳
情景、作者の気持ち、一言感想	（記入欄）	（記入欄）

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

日本の伝統文化をこれからも大切にしたい。

君は「最後の晩餐」を知っているか①

学習目標 二年 組 氏名（ ）

○本文を通読し、キーワードだと思う部分を書き抜こう。

○筆者が「最後の晩餐」を「かつこいい」と思った理由をまとめよう。

(19)段落「絵画の科学を駆使して表現しようとしたものが、とてもよく見えてくる。」
とはどういうことか、具体的に説明しよう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習目標

二年 組 氏名 ()

筆者が「最後の晩餐」を「かつこいい」と思った理由をまとめよう。

○本文を通読し、キーワードだと思う部分を書き抜こう。

人物の構図 人体の解剖 遠近法

絵画の科学

○筆者が「最後の晩餐」を「かつこいい」と思った理由をまとめよう。

(19)段落「絵画の科学を駆使して表現しようとしたものが、とてもよく見えてくる。」
とはどういうことか、具体的に説明しよう。

修復によつて細部が落ちたために絵の全体が良く見えるようになり、解剖学を生かして表現した人々の心の動搖や、遠近法を用いて表現した部屋の奥行き、見る人の視線をキリストに集める効果、部屋の明暗をつけることで絵を現実のもののように感じさせる効果など、レオナルド・ダ・ヴィンチが表現しようとしたものが一目で伝わつてくるようになつたから。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

単に好き嫌いで眺めていてはいけないと思った。

「最後の晩餐」の新しさ②

学習目標 二年 組 氏名（ ）

○二つの文章を比較し、構成や表現の特徴を捉えよう。

	比較の観点	君は「最後の晩餐」を知っているか	「最後の晩餐」の新しさ
1	文章の種類	評論	解説
2	テーマ	「最後の晩餐」のかっこよさ	「最後の晩餐」の新しさ
3	取り上げている観点	・解剖学	
4	文章の構成		
5	表現(述べ方)の特徴		
6	その他		

○文章の構成や表現の特徴について、比較を通して発見したことを書こう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

「最後の晩餐」の新しさ②（記入例）

学習目標

二年 組 氏名 ()

文章を比較し、気付いたことを伝え合おう。

○二つの文章を比較し、構成や表現の特徴を捉えよう。

	比較の観点	君は「最後の晩餐」を知っているか	「最後の晩餐」の新しさ
1	文章の種類	評論	解説
2	テーマ	「最後の晩餐」のかっこよさ	「最後の晩餐」の新しさ
3	取り上げている観点	<ul style="list-style-type: none">・解剖学・遠近法・明暗法	<ul style="list-style-type: none">・絵の構図・人物の頭部の描き方
4	文章の構成	<ul style="list-style-type: none">・まず絵に対する評価を述べ、その評価の理由となる観点を順に説明していくという構成。他の作品と比較していない。	<ul style="list-style-type: none">・「最後の晩餐」を描いた絵画を成立の古い順に紹介し、それと比較するという構成。
5	表現(述べ方)の特徴	<p>比喩を用いたり、体言止めを用いたりして、印象的な表現をしている。</p> <p>読者に語りかけている。</p> <p>「かっこいい」など身近な言葉を用いてわかりやすい。</p>	<p>事実を客観的に述べている。</p> <p>筆者の感想などは述べられていない。</p>
6	その他		

○文章の構成や表現の特徴について、比較を通して発見したことを書こう。

同じ「最後の晩餐」について書いた文章でも、取り上げる観点が全く違うことになり、また、「最後の晩餐」の特徴を表現の技法に着目して考えることもできるし、他の作品と比べて特徴を明らかにする方法もあるということが分かった。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

文章を読む観点をしっかりと持ちたい。

「君は「最後の晚餐」を知っているか」
「最後の晚餐」の新しさ③

学習目標

二年

組

氏名（ ）

W
60

○二つの文章を比較して考えたことを文章にまとめよう。

――に注目――筆者がなぜ――のような書き方を選んだのか。

・文章の構成や表現が文章全体にどのような印象を与えていたか。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

「君は「最後の晩餐」を知っているか」「最後の晩餐」の新しさ③（記入例）

学習目標
二年 組 氏名（ ）

文章が書かれた目的や意図を考えよう。

〇二つの文章を比較して考えたことを文章にまとめよう。

――に注目！・筆者がなぜ――のような書き方を選んだのか。

・文章の構成や表現が文章全体にどのような印象を与えていたか。

筆者は「君は「最後の晩餐」を知っているか」において、かつこよさを

テーマにして文章を開いている。他の絵画と比較するのではなく、「最後の晩餐」に用いられた絵画の技法に着目して魅力を分析し、最後には読者にもその感動を味わってほしいと投げかけている。

このような書き方をしたのは、自分の感動に共感してほしかったからではないかと思う。他の絵画と比較すれば読者は納得はするが、筆者が感じた感動を味わうこととはできないからだ。

「かつこいい」という身近な言葉や、随所で用いられる比喩表現は文章を親しみやすいものにし、解剖学、遠近法、明暗法と順に説明していくことで読者が筆者の考えに自然と共感できるようになつてているのだと思う。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

自分の文章も意図やねらいを明確にしたい。

魅力を効果的に伝えよう

鑑賞文を書く①

学習目標

二年 組 氏名（ ）

○作品を一つ選んで魅力を一文で書き、その根拠を観点に沿って考えよう。

音	匂い タッチ	色彩 素材	描かれて いるもの	配置 構図	観点 特徴・感じたことや想像したこと	題名『 作品の魅力「 』 』
					上の内容をより具体的・印象的な表現にしよう	

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

魅力を効果的に伝えよう

鑑賞文を書く①（記入例）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

作品の魅力とその根拠を明らかにしよう。

○作品を一つ選んで魅力を一文で書き、その根拠を観点に沿って考えよう。

題名『 富嶽三十六景 駿州江尻』

』

作品の魅力「見えないはずの風の流れを表現したところ

」

音	匂い タッチ	色彩 素材	配置 構図	観点 特徴・感じたことや想像したこと	上の内容をより具体的・印象的な表現にしよう
ビューという風の音が聞こえてくる よう。				描かれて いるもの る人々 飛ばされないように必死に耐えてい る人々	上 の 内 容 を よ り 具 体 的 ・ 印 象 的 な 表 現 に し よ う
				風に飛ばされないように、必死に身をかがめて笠 を押さえている。	

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

何事も根拠を大切にしたい。

魅力を効果的に伝えよう
鑑賞文を書く②

W
62

學習目標

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

○魅力—根拠—まとめの双括型で、200字程度の鑑賞文を書こう。

- ・作品を知らない人でも魅力を理解できるよう、具体的に説明しよう。
・作品を見てみたいと思うような印象的な表現を目指そう。

魅力を効果的に伝えよう

鑑賞文を書く②（記入例）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

○鑑賞文を書き、読み合って意見交換をしよう。

○魅力—根拠—まとめ の双括型で、200字程度の鑑賞文を書こう。

- ・作品を知らない人でも魅力を理解できるよう、具体的に説明しよう。
- ・作品を見てみたいと思うような印象的な表現を目指そう。

記入例は教科書 P.185 参照のこと。

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。
- 作品を知らない人に伝えるためにポイントを絞つていきたい。

漢字に親しもう5

学習目標 二年 組 氏名 ()

- 186 ページの「練習問題に取り組もう。(教科書に直接書き込む)

- 251 ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢字に親しもう5（記入例）

学習目標 二年 組 氏名（ ）

新出漢字や音訓をマスターしよう

○186ページの練習問題に取り組もう。（教科書に直接書き込む）

○251ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。

※個人で進度は異なると考えられるため、解答欄は作っていない。

例

1 ①片・枚 ②延・承 …などと書いていくとよい。

模範解答は別紙を参照のこと。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢字は繰り返し練習することが大切だ。

文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。

学習目標

二年 組 氏名 ()

○ 238 ページを読み、活用について理解しよう。

- ・活用によって変化した単語の形を（ ）という。また、活用しても常に変化しない部分を（ ）、変化する部分を（ ）という。
- ・活用形は、次にどのような言葉が続くかによって次の六種類に分けられる。

動詞の場 合の主な 続き方	活用形	形
⑤ ④ ③ ② ①	ない(ぬ) う(よう)	形
～ ～ ～ ～ ～	れる せる	用言や、 ます
～ ～ ～ ～ ～	など	形
～ ～ ～ ～ ～	た て	形
～ ～ ～ ～ ～	から けれどなど	形
～ ～ ～ ～ ～	と のに	形
～ ～ ～ ～ ～	ので など	形
～ ～ ～ ～ ～	れば ば	「もしくす 定する形。 に続く
～ ～ ～ ～ ～	に 形	命 令して 言 い切 る

- 240 ページの動詞の活用表を完成させ、下段の問題を解こう。

形容詞・形容動詞	動詞	活用の種類	活用形
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～

- 241 ページの形容詞・形容動詞の活用表を完成させ、下段の問題を解こう。

形容詞・形容動詞	動詞	活用の種類	活用形
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～
～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～	～ ～ ～ ～ ～

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。（記入例）

学習目標

二年 組 氏名 ()

用言の活用について理解しよう。

○ 238ページを読み、活用について理解しよう。

- ・活用によって変化した単語の形を（活用形）という。また、活用しても常に変化しない部分を（語幹）、変化する部分を（活用語尾）という。
- ・活用形は、次にどのような言葉が続くかによって次の六種類に分けられる。

活用形	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
動詞の場 合の主な 続き方	ない(ぬ) う(よう) れる せる など	用言や、 ます て など	言い切る形。 と から けれどなど	体言や、 ので のに など	「もし」す れば」と仮 定する形。 ばに続く	命 令して 形 言い切 る

○ 240ページの動詞の活用表を完成させ、下段の問題を解こう。

動詞	活用の種類	動詞	活用の種類	動詞	活用の種類
(借り)	(上一段)	(未然)	(五段)	(思い)	(五段)
(話す)	(五段)	(連体)	(未然)	(見ろ)	(上一段)
(混ぜれ)	(下一段)	(仮定)	(五段)	(なる)	(五段)
(乗せ	(下一段)	(連用)	(未然)	(来る)	(上一段)
(すれ)	(サ行変格)	(仮定)	(五段)	(通じる)	(五段)
(一)	(連用)	(連用)	(未然)	(力行変格)	(未然)
(一)	(終止)	(終止)	(五段)	(上一段)	(命)
(一)	(命)	(命)	(五段)	(一)	(命)
(一)	(假定)	(假定)	(未然)	(一)	(假定)

○ 241ページの形容詞・形容動詞の活用表を完成させ、下段の問題を解こう。

形容詞・形容動詞	活用形
① (寒かる)	(未然)
② (静かに)	(連用)
③ (暑けれ)	(假定)

○ 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

何気なく使つていてはいけないとthought。

読書に親しむ

学習目標 二年 組 氏名（ ）

W 65

- 「研究の現場によるこそ」と「クモの糸でバイオリン」を読み、自分の知識や経験と結びつけて感想を書こう。

「研究の現場によるこそ」

「クモの糸でバイオリン」

- 「本の世界を広げよう」や「広がる読書」を参考にして、今後読みたい本のリストを作ろう。

4	3	2	1	No.	書名
					著者名
					興味を持った点

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

読書に親しむ（記入例）

学習目標 二年 組 氏名（ ）

自分の知識や経験と結びつけて、文章を読もう。

- 「研究の現場にようこと」と「クモの糸でバイオリン」を読み、自分の知識や経験と結びつけて感想を書こう。

「研究の現場にようこと」

自分は以前、マンモスに行つたことがある。絶滅というと、なんとなくマンモスやもつと特殊な生き物をイメージしていたが、実は日本には野生の象やサイがいたということを知り、とても驚いた。どのようにして日本の動物は進化してきたのかに興味をもつた。

「クモの糸でバイオリン」

クモの糸はベタベタしていて不愉快なものでしかないが、それをバイオリンの弦にしようという発想がとても面白いと思った。それと同時に、当たり前の感覚や発想にとらわれず、自由な感性を大事にしないといけないと感じた。すぐに切れてしまうクモの糸をどうやって弦にしていくのか、続きを読むでみたい。

○「本の世界を広げよう」や「広がる読書」を参考にして、今後読みたい本のリストを作ろう。

No.	書名	著者名	興味を持った点	研究室に行ってみた	1	2	3	4
	川端 裕人		教科書の文章に興味をもつたので、もっと読みたい。					

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

知識や経験と結びつけることでより作品の世界が広がると思った。

學習目標

二年組 氏名()

〔新出漢字の読みの確認〕

邪知暴虐、花婿、花嫁、祝宴、賢臣、警吏、眉間、乞う、亭主、一睡、到着、祭壇

芋虫、路傍、欺く、卑劣、醜い、四肢、蹴飛ばす、全裸体、恨む、抱擁

〔新出音訓の読みの確認〕

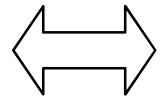
人質、民、報いる、調べる、蒸し暑い、誠、真紅、風体、万歳

《意味の分からぬ言葉》

【簡単に『走れメロスの』感想・印象を書こう】

【名前がある登場人物を挙げよう】
（　）、（　）、（　）、（　）
（　）、（　）、（　）、（　）
【挙げた登場人物を次の図の（　）に書き入れよう】

主人公



() = 賢臣 = ()

1

弟子

友

走れメロス、作品の魅力を語り合おう（記入例）

W
66

学習目標

二年 組 氏名（ ）

文章の全体と部分の関係を考えよう

《新出漢字の読みの確認》

邪知暴虐、花嬢、花嫁、祝宴、賢臣、警吏、眉間、乞う、亭主、一睡、到着、
祭壇、承諾、新郎、生涯、酔う、拳、湧く、氾濫、荒れ狂う、山賊、隙、仰ぐ、
萎える、芋虫、路傍、欺く、卑劣、醜い、四肢、蹴飛ばす、全裸体、恨む、抱擁

《新出音訓の読みの確認》

ひと質、民、報いる、讐れる、蒸し暑い、ま誠、真紅、風体、万歳

《意味の分からぬ言葉》

- ・ 賢臣……賢く有能な家臣
- ・ 乞う……他人や神仏に願うこと
- ・ 路傍……道端（みちばた）
- ・ 警吏……警察官。警察官吏の略
- ・ 泛濫……川があふれて洪水になること
- ・ 四肢……四本の手と脚

【簡単に『走れメロス』感想・印象を書こう】

この作品を読んで、メロスは、肉体も精神も、大変強いスーパー・マンみたいな人だと思った。そして何よりも、悪に立ち向かっていく正義感は、読み終えた後に、気持ちをすつきりとさせてくれた。

【名前がある登場人物を挙げよう】

（メロス）、（セリヌンティウス）、（アレキス様）

（暴君ディオニス）、（フィロストラトス）

【挙げた登場人物を次の図の（ ）に書き入れよう】

主人公

（メロス）

口ス

（セリヌンティウス）

（アレキス様）

弟 子

（フィロストラトス）



（暴君ディオニス）

（賢臣）

（アレキス様）

（ ）

走れメロス、作品の魅力を語り合おう②

学習目標

二年 組 氏名（ ）

◎ メロスの行動を中心に、メロスと王の心の変化を入れて書こう。

場面5	場面4	場面3	場面2	場面1	場面
王城の刑場	村と町の王城との間	村	王城	シラクスの町	場所
					区分
3日目		2日目・1日目		初めの日	
				日	

走れメロス、作品の魅力を語り合おう②（記入例）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

五つの場面のあらすじをまとめ、作品の構成を捉えよう。

◎ メロスの行動を中心に、メロスと王の心の変化を入れて書こう。

場面5	場面4	場面3	場面2	場面1	場面
王城の刑場	村と町の王城との間	村	王城	シラクスの町	場所
P209L8～P211L19	P202L10～P209L7	P200L11～P202L9	P197L17～P200L10	P196L1～P197L16	区分
メロスは、妹の結婚式の衣装やごちそうを買うために、はるばる村を訪ねてみるつもりだった。しかし、メロスは町の様子がひつそり寂しいので、怪しく不安に思つた。町で会つた老爺に聞くと、王が、自分が人を信じることができず、罪のない多くの人を殺しているとう。それを聞いて、メロスは王に対して激怒した。		<p>メロスは、妹の結婚式の衣装やごちそうを買うために、はるばる村を訪ねてみるつもりだった。しかし、メロスは町の様子がひつそり寂しいので、怪しく不安に思つた。町で会つた老爺に聞くと、王が、自分が人を信じことができず、罪のない多くの人を殺しているとう。それを聞いて、メロスは王に対して激怒した。</p>			
<p>明朝、薄明の頃にメロスは跳ね起き、王城に向かつて雨の中矢のござに一隊の山賊が現れた。しかしメロスは、山賊から奪つた棍棒で目トラトスの言葉にも耳を貸さず、刑場に突入してなんとか間に合う。</p> <p>メロスが間に合つたことで、磔刑に処されようとしていたセリヌンティウスの縄が解かれた。メロスとセリヌンティウスの二人は、「お互いにちよつとだけ友を疑つた罪悪を、お互いが、お互いを殴ることで、その罪を許し合つた。その光景をまじまじと見つめていた王は、人を信じることが決して妄想ではなかつたことを認め、「わしも仲間に入れてほしい」と一人に願い出て、以前とは心を大きく変えた。</p>		<p>そこでの、メロスは王に会おうと、王城へ入つていつたが、すぐに警吏に捕まつた。王の前に引き出されたメロスは、王に人の心を疑う悪徳を説いたが聞き入れられず、処刑されることになった。しかし、メロスは村の妹の結婚式を済ませたいと王に申し出て、セリヌンティウスを人質として三日間の猶予を与えられ、戻れない場合には人質が磔刑に処される約束を王と交わして、王城を出了。</p> <p>明くる日の午前、急いで村に到着したメロスは、花婿の家に真昼に結婚式が行われ、祝宴は夜遅くまで続いた。メロスは、このまま一生ここにいたいと未練の情を覚えたが、我が身にむち打つて、羊小屋に潜り込んで深く眠つた。</p>			
3日目		2日目・1日目		初めの日	
日					

走れメロス、作品の魅力を語り合おう③

学習目標

二年 組 氏名 ()

- (2)(1)◎ 次の(1)～(3)について、後の表に記入して、表を完成させよう。
【場面1、2】で、メロスと王はどのような人物として描かれているか。
【場面3、4】で、メロスの心情は、どの場面でどう変化しているか。
(3)【場面5】で、王の心情や考えは、何をきっかけにどう変化したか。

場面5	場面4	場面3	場面2	場面1	場面
王城の刑場	村と町の王城との間	村	王城	シラクスの町	場所
3日目		1、2日目		初めの日	日
(3)王の心情や考えの変化のきっかけ	フイロストラトス 身体疲労 山賊	水源地の氾濫	(2)メロスの心情 妹の結婚式と祝宴	(1)人物像 メロス	
	+ (2) - 心情曲線			(1)人物像 王（暴君デイオニス）	
(3)王の心情や考えの変化	「信実とは、決して空虚な妄想ではなかった。」	「人の心は、あてにならない。」			

走れメロス、作品の魅力を語り合おう③（記入例）

W 68

学習目標
二年 組 氏名（ ）

場面の展開に即して、メロスと王の人物像や心情の変化を読み取ろう。

(2)(1)◎ 次の(1)～(3)について、後の表に記入して、表を完成させよう。
【場面1、2】で、メロスと王はどのような人物として描かれているか。
【場面3、4】で、メロスの心情は、どの場面でどう変化しているか。

(3)【場面5】で、王の心情や考えは、何をきっかけにどう変化したか。

場面5	場面4	場面3	場面2	場面1	場面
王城の刑場	村と町の王城との間	村	王城	シラクスの町	場所
					日
3日目	1、2日目		初めの日		
<ul style="list-style-type: none"> ・メロスとセリヌンティイウスの二人は、お互いにちよつとだけ友を疑つた罪悪を、お互いが、お互いを殴ることで、その罪を許し合つたこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体疲労 ・山賊 ・水源地の氾濫 ・未練の情 ・一生このままここにいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人を信じて疑わない人 ・邪悪を憎み、正義を愛する人 ・自分の力を信じてやるうか。 ・泣きながらゼウスに哀願した。 ・荒れ狂う波に必死の闘争を開始した。 ・誰もかもばかばかい。 ・私は醜い裏切り者だ。 ・義務遂行の希望が生まれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人を信じて疑わない人 ・邪悪を、絶対に許さず、見過さない人 ・自分の力を信じてやるうか。 ・難しいことでごまかさない単純な人 ・必ず約束を守る人 	<ul style="list-style-type: none"> ・(1)人物像 ・(2)メロスの心情 	メロス
(3)王の心情や考え方の変化のきっかけ	フイロストラトス	天命 ← 誓め ← 困憊 ← 困難 ← 未練	+ (2)メロスの心情曲線	-	
<ul style="list-style-type: none"> ・信じられているから走るのだ。 ・人の命も問題ではないのだ。 ・もつと恐ろしく大きいもののために走っているのだ。 					
(3)王の心情や考え方の変化	「信実とは、決して空虚な妄想ではなかつた。」				
<ul style="list-style-type: none"> ・人と人が信じあうことの美しさ尊さを悟つた。 ・これまでの自分の考え方を耻じた。 ・仲間に入りたくなつた。 					

走れメロス、作品の魅力を語り合おう④

学習目標

二年 組 氏名 ()



が考える、『走れメロス』の作品の魅力！

(2)(1)自分が感じた作品の魅力を、観点別に次の欄に記入しよう。
自分の意見を(自)に、友達の意見を(友)に記入しよう。



1 【テーマ(主題)】(筆者が読者に伝えたかった内容)について



(自) 3 【作品の表現】について

④語句・言葉

③文体

②描写

①表現のしかた

(自) 2 【作品の設定】について

④題名

③場面の展開

②人物像

①登場人物の設定



4 【その他】

走れメロス、作品の魅力を語り合おう④（記入例）

二年 組 氏名（ ）

学習目標

既習の学習内容を活かして、『走れメロス』の作品の魅力について意見を出し合い、意見交流しよう。

（自分の氏名等）が考える、『走れメロス』の作品の魅力！

（2）（1）自分が感じた作品の魅力を、観点別に次の欄に記入しよう。
自分の意見を（自）に、友達の意見を（友）に記入しよう。

（自）
王の前で繰り広げたメロスとセリヌンティウスの信じあう気持ちが、不信感と猜疑心しか持たなかつた王に人間の信実を明らかにし、王の気持ちを変えたことが、この小説のテーマだと思う。

（友）

2【作品の設定】について（自）

（自）

まさに対照的なメロスと王を設定し、目下の者が目上の心や考えを変えるという設定になつていて。（友）

（友）

（1）登場人物の設定

極端なくらい、メロスとセリヌンティウス、そして王の人物像をはつきり表現しているのも魅力だ。

（2）人物像

（3）場面の展開

メロスの超人性ではなく、人間味を表すため、場面2、3、4で、人間メロスに試練を与える展開がい

（4）題名

短く印象的で、作品に合致した誰もが忘れない魅力的な題名である。

（1）表現のしかた

場面4で、メロスが心で思つてることを吐露する言葉が多く、必死な気持ちが伝わってくる。

（2）描写

主人公メロスの心情描写、行動描写が多く、きめ細やかにメロスの心情を表現しているのも魅力である。

（3）文体

「初夏、満天の星である。」のようないふ、短い言葉で印象深く伝える効果がある。

（4）語句・言葉

古邪知暴虐、賢臣、磔刑、繫舟など、漢語が多く、文章に軽快なリズム感を与えている。

（友）

4【その他】 古代ローマ時代から伝わる古い話を原作として、それを上手にアレンジして、小説として仕上げている。

漢字に親しもう6

学習目標 二年 組 氏名 ()

- 214 ページの「練習問題に取り組もう。(教科書に直接書き込む)

- 251 ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢字に親しもう6

学習目標 二年 組 氏名 ()

新出漢字や音訓をマスターしよう

○ 214ページの練習問題に取り組もう。（教科書に直接書き込む）

○ 251ページの「小学校六年生で練習した漢字」に取り組もう。

※個人で進度は異なると考えられるため、解答欄は作っていない。

例

1 ①片・枚 ②延・承 …などと書いていくとよい。

模範解答は別紙を参照のこと。

学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢字はやはり大切にしていこうと思う。

文法への扉3 一字違いで大違い

学習目標 二年 組 氏名 ()

W 71

○助動詞の働きを理解しよう。

助動詞：（ ）する付属語。用言・体言や他の助動詞などに付いて、（ ）を付け加えた
り、話し手・書き手の（ ）や（ ）を表したりする。

○次の文を文節に区切り、助動詞に線を引こう。

- ① ② 校長先生は、正午に戻られる予定です。
③ 雨が強くなりそうだから、皆を早めに帰宅させよう。
④ 小学生のころ、決して約束は破るまいと心に決めた。
⑤ あの雲は、まるで魚のような形をしていますね。

○246 ページ下段の問題を解こう。（意味・用法が違うものを○で囲もう）

- ① 叱られた 指名された 言われた ② 描かれた 降った 掛けた

○助詞の働きを理解しよう。

助詞：（ ）しない付属語。（ ）の後に付いて、さまざまな意味を付け加えたり、
() を示したりする。

○次の文を文節に区切り、助動詞に線を引こう。

- ① 私は、週に一回は麺類を食べる。
② 思い切り走ると、息が上がる。
③ コーヒーか紅茶か、好きなほうを選ぶ。
④ ねえ、愛子さん、午後からどこへ行くの。
⑤ 駅前でバスに乗り換え、図書館に行く。

○248 ページ下段の問題に取り組もう。（違いを考えて説明しよう。）

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習目標

二年 組 氏名 ()

付属語について理解しよう。

○助動詞の働きを理解しよう。

助動詞：（活用）する付属語。用言・体言や他の助動詞などに付いて、（意味）を付け加えたり、話し手・書き手の（気持ち）や（判断）を表したりする。

○次の文を文節に区切り、助動詞に線を引こう。

① 今夜は、／星が／見えない。

② 校長先生は、／正午に／戻られる／予定です。

③ 雨が／強く／なりそうだから、／皆を／早めに／帰宅させよう。

④ 小学生の／ころ、／決して／約束は／破るまいと／心に／決めた。

⑤ あの／雲は、／まるで／魚の／よう／形を／して／いますね。

○246ページ下段の問題を解こう。（意味・用法が違うものを○で囲もう）

① 叱られた 指名された 言われた ② 描かれた 降った 掛けた

○助詞の働きを理解しよう。

助詞：（活用）しない付属語。（自立語）の後に付いて、さまざまな意味を付け加えたり、
(語句と語句の関係) を示したりする。

○次の文を文節に区切り、助動詞に線を引こう。

- ① 私は、／週に／一回は／麺類を／食べる。
- ② 思い切り／走ると、／息が／上がる。
- ③ コーヒーが／紅茶が、／好きな／ほうを／選ぶ。
- ④ ねえ、／愛子さん、／午後から／どこへ／行くの。
- ⑤ 駅前で／バスに／乗り換え、／図書館に／行く。

○248ページ下段の問題に取り組もう。（違いを考えて説明しよう。）

*解答例は指導計画内に記載

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

余り深く考えていなかつたかもしれないのに、今後気を付けたい。

構成や展開を工夫して書こう①

学習目標

二年 組 氏名 ()

--

- これまでに学習した物語や小説を振り返ろう。

印象に残っている作品「

」

・設定 時：

場所：

登場人物：

- 場面の展開（出来事と人物の心情の変化を考え、友達と伝え合ってみよう。）

- 生活を振り返り、物語で取り上げたい「ある日」を選ぼう。（決めたものに○をつける）

観点	題材とする日
心に残る出来事があつた日	
全力で何かに取り組んだ日	
自分が変わった瞬間を感じた日	

- 物語の設定を考えよう。

- ・登場人物：
- ・時：
- ・場所：
- ・学習目標を確認し、振り返りをしよう。

構成や展開を工夫して書こう①（記入例）

学習目標

二年 組 氏名 ()

物語の題材を決めよう。

○これまでに学習した物語や小説を振り返ろう。

印象に残っている作品「アイスプラネット

」

・設定 時：夏

場所：東京の西の郊外

登場人物：僕（中学生）、ぐうちやん（ぐうたら三八才）、母、父

・場面の展開（出来事と人物の心情の変化を考え、友達と伝え合ってみよう。）

○生活を振り返り、物語で取り上げたい「ある日」を選ぼう。（決めたものに○をつける）

観点	題材とする日
心に残る出来事があつた日	小学校のときに転校した友達とばつたり再会した日。
全力で何かに取り組んだ日	家族で富士山に登頂した日。
自分が変わった瞬間を感じた日	先輩とペアを組んで初めて試合に出場した日。

○物語の設定を考えよう。

・時：

・場所：試合会場

・登場人物：自分と先輩

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

設定が難しい。

構成や展開を工夫して書こう②

学習目標 二年 組 氏名 ()

W
73

- 物語の構成の基本を知ろう。

- ・構成の基本は起承転結！

起：状況設定・出来事の発端

承：展開（出来事の経緯。）

転：山場（状況が大きく動き、心情や考え方が変化。）

結：結末（出来事のその後。）

- 語り方を決めよう。

- () 人称視点

- 起承転結に分けてあらすじを書き、友達と交流しよう。

- ()

先輩とペアを組んで初めて試合に出場する律子。

- ()

緊張のためか、ミスが続き、少しも活躍できないまま第一ゲームが終わる。

- ()

しかし、第一ゲームが終わった後に先輩が掛けてくれた一言で、前向きな気持ちになる。

- ()

第二ゲームに入ると、次々とサーブが決まりだす。

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

構成や展開を工夫して書こう②（記入例）

学習目標

二年 組 氏名 ()

物語のあらすじを考えて交流しよう。

○物語の構成の基本を知ろう。

・構成の基本は起承転結！

起：状況設定・出来事の発端

承：展開（出来事の経緯。）

転：山場（状況が大きく動き、心情や考え方が変化。）

結：結末（出来事のその後。）

○語り方を決めよう。

(一) 人称視点

○起承転結に分けてあらすじを書き、友達と交流しよう。

起

先輩とペアを組んで初めて試合に出場する律子。

承

緊張のためか、ミスが続き、少しも活躍できないまま第一ゲームが終わる。

転

しかし、第一ゲームが終わつた後に先輩が掛けてくれた一言で、前向きな気持ちになる。

結

第二ゲームに入ると、次々とサーブが決まりだす。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

実際に書くとなると細かく想定が必要だつた。

話し言葉と書き言葉

W
74

学習目標

二年 組 氏名 ()

○ 話し言葉とは…

○ 書き言葉とは…

○ 次のア～クについて、話し言葉にはA、書き言葉にはBを書き入れよう。

ア () 伝えたい内容を整理し、順序を整えて具体的に表現する。

イ () 重要な内容を繰り返して、相手に確認を求めることができる。

ウ () 「こそあど言葉」が使われたり、内容が省略されたりする。

エ () 「…ですね。」「…よね。」など、念を押したり同意を求めたりする言葉が多く使われる。

オ () 表記や文末を整え、誤解を与えないようにする。

カ () 同音異義語は、読み方を変えるなどして区別する。

キ () 音量や速さ、間の取り方を工夫できる。

ク () 基本的に共通語を用いる。

○ 221ページの内容をクラスの人への報告の文章にしよう。

○ 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

話し言葉と書き言葉 記入例

学習目標
二年 組 氏名 ()

話し言葉と書き言葉の特徴を理解しよう。

○話し言葉とは：音声によって伝えられる言葉。

目の前にいる相手に対しても伝えられることが多い。

○書き言葉とは：文字によって伝えられる言葉。

目の前にいない相手にも伝えられる。読み手は何度も読み返せる。

○次のア～クについて、話し言葉にはA、書き言葉にはBを書き入れよう。

ア (B) 伝えたい内容を整理し、順序を整えて具体的に表現する。

イ (A) 重要な内容を繰り返して、相手に確認を求めることができる。

ウ (A) 「…そあど言葉」が使われたり、内容が省略されたりする。

エ (A) 「…ですね。」「…よね。」など、念を押したり同意を求めたりする言葉が多く使われる。

オ (B) 表記や文末を整え、誤解を与えないようにする。

カ (A) 同音異義語は、読み方を変えるなどして区別する。

キ (A) 音量や速さ、間の取り方を工夫できる。

ク (B) 基本的に共通語を用いる。

○221ページの内容をクラスの人への報告の文章にしよう。

新聞社の校閲部は間違いか調べるところだそうです。

新聞は、毎日短時間で大量の情報を紙面にしています。

そのため、字の間違いや事実との整合性などを厳しくチェックしているそうです。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

普段気にしていなかつたので、これからは意図して使いたい。

漢字3 送り仮名

学習目標

二年 組 氏名 ()

○送り仮名の役割：

○送り仮名の付け方

①活用のある語

形容動詞	形容詞	動詞
(を送る)		通らない 通ります 通る
主だ ろう	軽か ろう	軽か つた 軽い
主に	主だ	

例外

形容詞 語幹が「」で終わる場合は「」から送る。

形容動詞 活用語尾の前に「」「」「」「」を含む場合は、その部分から送る。

②活用のない語

名詞
(を付けない)
花 丌 寿

例外II 「後ろ」「自ら」などは最後の音節を送る。

副詞 連体詞 接続詞
(を送る)
必ず 再び 全く

○223ページの練習問題に取り組もう。

- ⑪ ⑥ ①
- ⑫ ⑦ ②
- ⑬ ⑧ ③
- ⑨ ④
- ⑩ ⑤

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

漢字3 送り仮名（記入例）

学習目標

二年 組 氏名 ()

○送り仮名についての理解を深めよう。

○送り仮名の役割：漢字の読みを明らかに示す。

○送り仮名の付け方

①活用のある語

形容動詞	形容詞	動詞
(活用語尾) を送る		通らない 通ります 通る
主だらう	軽かるう 軽かつた 軽い	
主に		
主だ		

例外

形容詞 語幹が「し」で終わる場合は「し」から送る。

形容動詞 活用語尾の前に「か」「やか」「らか」を含む場合は、その部分から送る。

②活用のない語

名詞
(送り仮名) を付けない
花 丌 寿

例外Ⅱ 「後ろ」「自ら」などは最後の音節を送る。

副詞 連体詞 接続詞
(最後の音節) を送る
必ず 再び 全く

○223ページの練習問題に取り組もう。

- ① 操る ② 懲らしめる ③ 謹んで ④ 粘り強く ⑤ 鍛え直す
- ⑥ 快ける ⑦ 惰る ⑧ 妨げられる ⑨ 鈍くなる ⑩ 朗らかな
- ⑪ 健やかに ⑫ 豊い ⑬ 偏り

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

間違えたまま使っていた気がした。

国語の学びを振り返ろう①

学習目標
二年 組 氏名 ()

壁新聞のテーマと内容を決めよう。

- 一年間の国語の学習を振り返り、できるようになったことや考え方が変わったこと、そのきっかけになつた教材を付箋に書き出そう。

付箋を貼る

- テーマに沿つて、壁新聞に載せる内容を話し合おう。

壁新聞のテーマ 「
(国語を学ぶ意義)
」

記事の内容	優先順位

- 学習目標を確認し、振り返りをしよう。

国語の学びを振り返ろう①（記入例）

二年 組 氏名（ ）

学習目標

壁新聞のテーマと内容を決めよう。

○一年間の国語の学習を振り返り、できるようになったことや考え方方が変わったこと、そのきっかけになつた教材を付箋に書き出そう。

付箋を貼る

○グループで話し合い、「国語を学ぶ意義」を考え、新聞のテーマを決めよう。

壁新聞のテーマ 「表現の味わい方を知る
(国語を学ぶ意義)

「

○テーマに沿つて、壁新聞に載せる内容を話し合おう。

記事の内容	優先順位	図や写真
「短歌に親しむ」…言葉一つ一つに着目して読み味わう」との大切さを学んだ。	1	短歌が書かれた短冊のイラスト
「盆土産」…家族の交流場面の描写から感じられるユーモアや、方言による会話の効果を学んだ。	2	なし
「走れメロス」…短い文を重ねることで緊迫感や臨場感が出ることを知った。	3	走っているメロスのイラスト

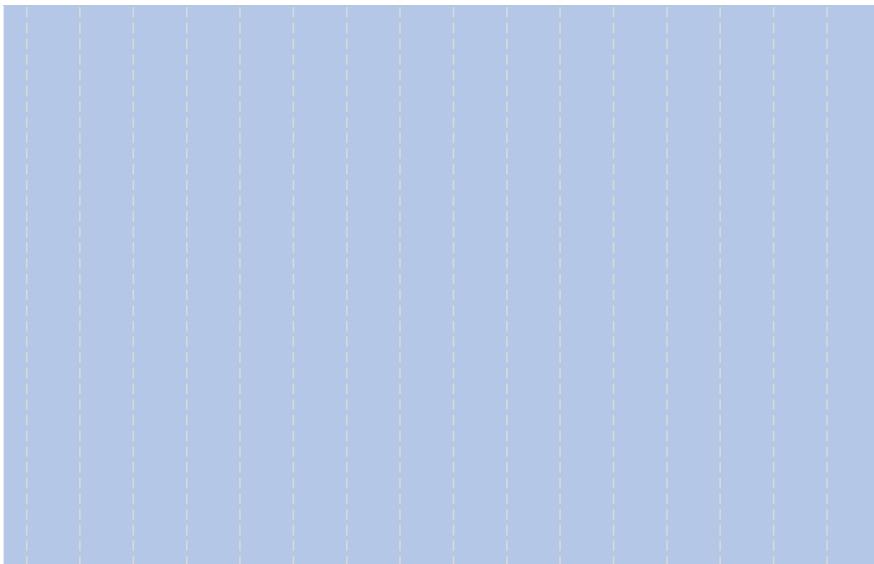
○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学んだことをよく振り返りたい。

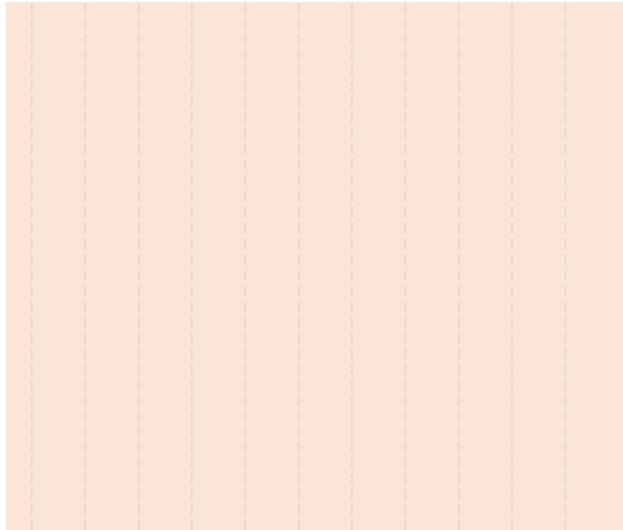
トップ記事見出し



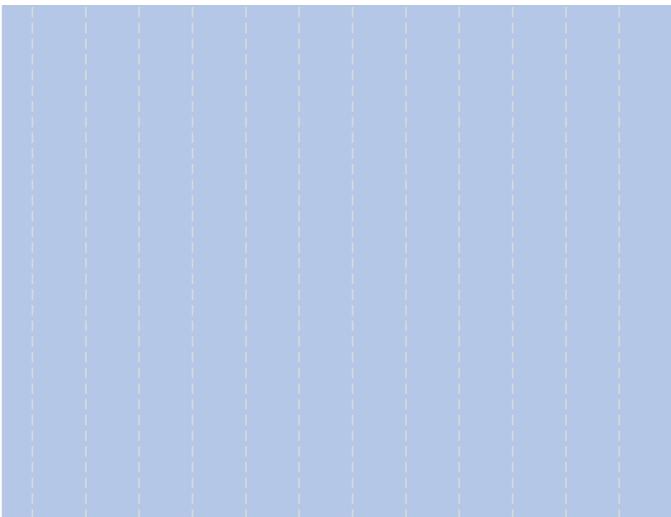
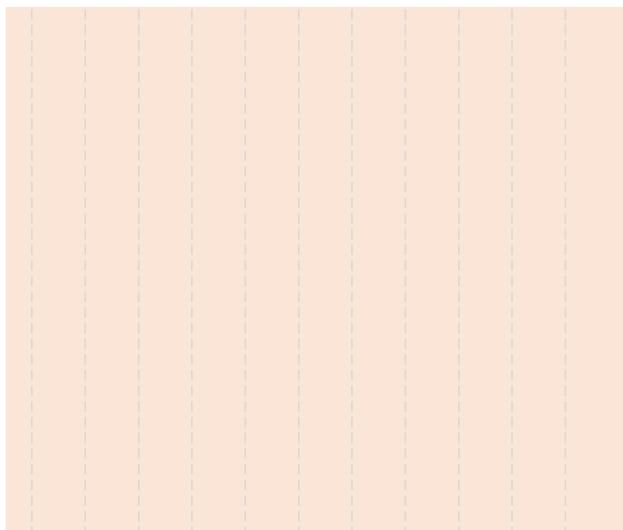
写真やイラスト



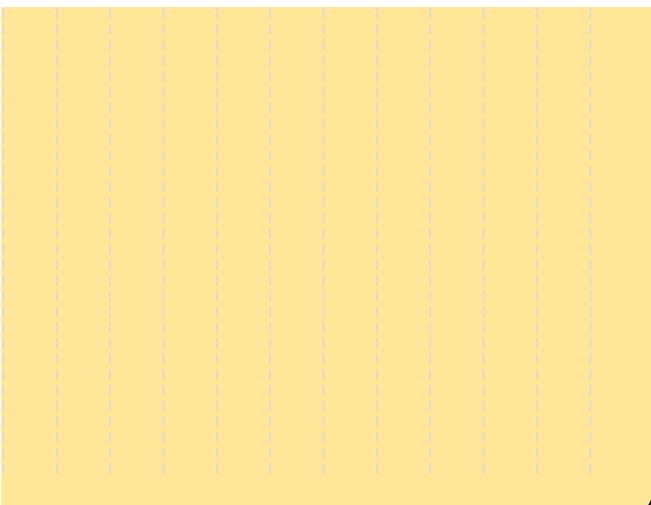
塗りつぶしは記事を書く場所をわかりやすくするためのものです。使用する際は塗りつぶしをなしにしてから印刷してください。



セカンド記事 見出し



囲み記事 見出し



国語の学びを振り返ろう③

学習目標 二年 組 氏名（ ）

○壁新聞を読み、それぞれの良い点や改善点についてアドバイスし合おう。

観点

「見出しが工夫されているか」

「本文は具体的に書かれているか」

「視覚的にわかりやすいか」

他のグループの新聞で良かったところ

良い点	改善点
-----	-----

○自分たちの新聞の良い点や改善点をグループで話し合い、まとめよう。

--	--

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

--

学習目標 二年 組 氏名（ ）

壁新聞を読み合い感想を伝え合おう。

○壁新聞を読み、それぞれの良い点や改善点についてアドバイスし合おう。

観点

「見出しが工夫されているか」

「本文は具体的に書かれているか」

「視覚的にわかりやすいか」

他のグループの新聞で良かったところ

○○さんの記事は、「走れメロス」の描写を引用して詳しく解説を加えていたので、学んだことは何なのかがはつきりと伝わってきた。

○自分たちの新聞の良い点や改善点をグループで話し合い、まとめよう。

良い点	改善点
<ul style="list-style-type: none"> ・見出しで言いたいことを表現することができます、読み手にもそれが伝わっていた。 ・推敲の際、具体的に書き直した部分がわかりやすいと評価されていた。 ・自分たちが最も伝えたいことをトップ記事に書き、思いを表現することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラストの配置が悪く、やや見づらくなってしまった。 ・一文が長くなっていたところがあり、伝えたいことがわかりにくくなっていた。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学びについても、いろいろあることが分かった。

二年 組 氏名 ()

作者のものの見方について語り合おう。

○第一連から、木と対比されているものを考えよう。

木

黙つて
いる
歩いたり走つたりしない
愛とか正義とかわめかない



()

だから好き

だから…

○第三連から「ぼく」の「木」に対する考え方を読み取ろう。

○「ぼく」の「木」に対する思いが「好きだ」から「大好きだ」に変わった理由を
考え、自分の知識や経験と結びつけて考えたことを書こう。

理由

理由と自分の知識や経験を結び付けて考えたこと

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

木（記入例）

二年 組 氏名（ ）

学習目標

作者のものの見方について語り合おう。

○第一連から、木と対比されているものを考えよう。

木

黙つて
歩いたり走つたりしない
愛とか正義とかわめかない



話す
歩いたり走つたりする
愛とか正義とかわめく

（人間）

だから好き

だから：嫌い

○第三連から「ぼく」の「木」に対する考え方を読み取ろう。

木は愛そのものだ → どんなものも受け入れる

木は正義そのものだ → 自然のものを搾取せず、あるべきところへ返す

○「ぼく」の「木」に対する思いが「好きだ」から「大好きだ」に変わった理由をまとめ、自分の知識や経験と結びつけて考えたことを書こう。

理由

木は、人間のように自分の都合ばかり考えて言葉を発したり行動したりせず、すべてを受け入れ、自然の流れの中で生きていることに気付いたから「大好きだ」という気持ちに変化したのだと思う。

理由と自分の知識や経験を結び付けて考えたこと

人間は自然から受け取ったものを自分たちだけのために使い、今その自然がどんどん破壊されている。たとえ不自由を被つたとしても、自然の流れに従つて生きることは、他の命を守ることにつながる。それは確かに正義であると思う。そういう点で木は正義そのものという作者の考えには納得できた。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

一つのことについて、いろいろな見方をしていきたい。

学習を振り返ろう

学習目標 二年 組 氏名 ()

○三つの領域から、自分が取り組む課題を一つ選ぼう。(○で囲む)

「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」

○それぞれの課題に取り組もう。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習を振り返ろう 記入例（読むこと）

W
80

学習目標

二年 組 氏名（ ）

一年間の学習を振り返り、身に付けた力を確認しよう。

○三つの領域から、自分が取り組む課題を一つ選ぼう。（○で囲む）

「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」

○それぞれの課題に取り組もう。

①

僕 名前は原島悠太 中学一年生

登場人物 小学四年生の妹がいる

家の造り 二階に大きなベランダがある

父の職業 通信社の仕事をしている

ぐうちやん 写真を撮る仕事をしている
の職業

②

ぐうちやんと僕の会話に妹が入つてきたり、ぐうちやんとケンカした僕が妹に愚痴を言つたりする展開が考えられる。

また、ぐうちやんからの手紙と写真を受け取った僕が、妹にも「不思議アタマ」になることの大切さを説くような場面があつても面白い。

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

じっくり日本語に向き合っていきたい。

学習を振り返ろう 記入例（話すこと・聞くこと）

W
80

学習目標

二年 組 氏名（ ）

一年間の学習を振り返り、身に付けた力を確認しよう。

○三つの領域から、自分が取り組む課題を一つ選ぼう。（○で囲む）

「読むこと」 「話すこと・聞くこと」 「書くこと」

○それぞれの課題に取り組もう。

- ① 新しい生活に向かつて力強く生きていつてほしいということ。
チャンスを逃さず、新しい挑戦をしてほしいということ。
未来を前向きに見つめてほしいということ。

② 私は、卒業生に元メジャーリーガーのイチローさんの言葉を贈るのが良いと思います。

イチローさんは、引退会見の時に、「小さいことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行くただひとつ道だと思います。」と話していました。

これは、どんなに大きな偉業や成果も、小さなことの積み重ねによつて生み出されるのだということを表しているのだと思ひます。

これから高校生活という新しい人生を歩み始める卒業生には不安な気持ちもあると思います。ですが、今自分ができることに全力を尽くしていけば大きな成果を得ることができます。できるといふこの言葉は、そんな卒業生の心のよりどころになるのではな

いでしようか。卒業生の皆さんには、新しい生活の中でも、一歩ずつ着実に進んでいってほしい

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。

学習を振り返ろう 記入例（書くこと）

学習目標

二年 組 氏名（ ）

○一年間の学習を振り返り、身に付けた力を確認しよう。

○三つの領域から、自分が取り組む課題を一つ選ぼう。（○で囲む）

「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」

○それぞれの課題に取り組もう。

大空私立大空幼稚園
北川先生

②今度、職場体験でお世話になります、大空中学校二年の山内芽衣と申します。

この度は、職場体験を受け入れてくださりありがとうございます。

職場体験のことでの質問があり、メールさせていただきました。

当日は、園児たちとランチルームでクイズ大会をしようと計画していますが、その時に①オルガンを使わせていただくことはできますか。

②難しいようであれば別の方法を考えますので、お忙しいとは思いますが①お返事をよろしくお願いします。

③大空中学校 二年二組 山内芽衣

○学習目標を確認し、振り返りをしよう。